京城日報

市內版

アルスの三大雜誌新年號

東京小石川表町百〇九 電話小石川三五七〇番 四八一三番 振替東京二四八八八番 アルス

近代風景 特別倍大號

詩壇文壇歌壇の精英百餘家の執筆

◆編輯……北原白秋◆

藝術界近事
朝は呼ぶ……北原白秋
辻談議……釋迢空
戲曲界私議……關口次郎
駝人劇談……畑耕一
樂壇二件……服部龍太郎
美術界凸凹……山本

小說
病院……細田民樹
歸るは寔加……畑耕一
今日と明日……片岡鐵兵
酒場にて……尾崎士郎
或る倶樂部の話……稻垣足穗
雨の日……前田河廣一郎
母……小野浩
往家……野溝七生子
彼女の夫は……菅忠雄
喫茶と花と……室生犀星

詩 萩原、柳虹、惣之介、拓次、宗治、露風、朔太郎、白秋其他 十九氏

研究
萩原朔太郎君……芥川龍之介
新風景感……茅野蕭々
「求知」の追求……富田碎花
詩と哲學との間……陶山務

歌 日光、香蘭、橄欖、白珠、御形同人其他歌壇の中堅 三十五氏

隨筆
無題錄……蒲原有明
私の三味線……宇野浩二
川筋……森田恒友
香足らずの表現……野口米次郎
ベルセフォトネ……竹友藻風
詩歌の道……高倉輝
尊氏の歌……次野庄平
恐庵のことと……河井醉茗

女性の歌 杉浦翠子、中河幹子、川端千枝子、三ヶ島葭子、今井邦子、岡本かの子

パンの會の思ひ出 杢太郎、光太郎、白秋、柏亭、一廚、左團次、幹彦、勇。

其他散文詩、童謠、民謠、感想評論等滿載

◆本號特別號壹圓貳拾錢 送料三錢

創刊號 カメラマン

編輯 吉川速男

平易・華麗・趣味の寫眞雜誌！

全誌總アート……各頁無數の寫眞版を挿入せる。美しい。平易な。趣味中心の。一般的な寫眞雜誌！

定價五拾錢(送料二錢)・半年貳圓九拾錢 一年五圓七拾錢

◇一月の解◇發刊の御挨拶(吉川速男)◇女(三宅克己)◇双眼寫眞問答◇ステレオ行脚(ステレオ子)◇自分の寫眞製作(高桑勝雄)上品な寫眞年賀の作り方(吉川速男)◇旅のアルバムから(KK生)◇ジヴエストを活用する秘訣(畔川光夫)◇家庭のペーヂ◇活動寫眞雜誌◇誰にも出來る現像の話(山田一二)◇カメラを買求める注意(堀春美)◇遠方の見方と藥液の調合法(鈴木八郎)◇暗室から◇青寫眞の樂しみ(西村英治)◇寫眞新知識彙報◇其他寫眞記事

カメラ 特別增大號

編輯 高桑勝雄……三宅克己・中島謙吉

本邦最大最美・寫眞界の最高權威

全寫眞誌總アート版五十八葉

雪のスポーツ……上野誠吉
寫眞初步の實驗寫眞術……山口孤城
メートル法の藥液調合……鈴木八郎
レンズの檢定……森潤三郎
寫眞展覽會の選者……小池曉人
雜誌……高山正隆
寫眞用鏡玉……泉兵太郎
藝術寫眞初步講義……柚利・中島
三脚と携帶暗室の手製……K生
本號第二科印畫に就て……中島謙吉
大懸と年鑑及アルス展……三宅克己
エルサレムを想ふ……高桑生
反響……佐和九郎
印畫出と現像……勝田康雄
寫眞修整術講話(四)……吉川速男
反轉現像餘錄……山田寂泰
お正月と冬との樂しみ
大懸賞寫眞審査結果

本號定價壹圓貳拾錢・半年(特別號二回を含む)五圓五拾錢 特別號送料四錢・一年(特別號四回を含む)拾圓八拾錢

寫眞家の記錄 一九二七年版

一九二七年 高桑勝雄氏編

ポケット型總皮三方金の燦爛たる寫眞家必携の手帳！本書一卷が諸君に與ふる一ケ年の利便と技術の上達とを考慮せられよ。實に周到極むる最新式寫眞日記！重寶限りなき寫眞寶鑑・定價壹圓八拾錢送料八錢

新時代處世讀本

見よ！千古不磨の活寶典!!

本書を執筆せる大家諸先生
平山成信　小笠原長生
太田正孝　服部純雄
三宅雪嶺　武藤山治
中島德藏　西川光次郎
吉田熊次　加藤玄智
加藤咄堂　幸田露伴
村井知至　八波則吉
中桐確太郎　澁澤榮一
土田杏村　橫山健堂
吉岡彌生　相馬御風
濱田四郎　濱口雄幸
野間清治　大倉喜八郎
桑田芳藏　田健次郎
南條文雄　內藤久寬
高橋是清　小酒井不木
佐藤昌介　塚本はま
井上角五郎　松村介石
內藤彥一　藤山雷太
牧野元次郎　豐田大吉
三宅花圃　高島米峰
豐邊新作　後藤新平
竹下勇　井關十二郎
佐藤鐵太郎　篠原銀次郎

これは『現代』新年特大號の別冊附錄で「訓話」「書訓」「坐右銘」等を網羅して又と得られぬ眞の國民修養書!!

この外『現代』は本文五百拾餘頁の大冊に附ほ―世界傑作漫畫集 社交禮法常識顧問 快男子俠美人戀物語の特別大附錄つき諸界の驚異

すぐお求め下さい

優に三四圓の價値あり！勿論安價 金壹圓五拾錢

博文館日記

……愛用者諸君に急告!!

昭和二年 年號 訂正用紙

全國書店並に日記販賣店に於て無料呈上す。速に御使用を乞ふ。

―東京小石川 株式會社 博文館

無線と實驗 新年特大號

別冊 實驗製作の最高顧問。

第一附錄 最新配線圖案集

◇躍進的ラヂオ界發展の新年……主幹 苫米地貢
◇聽取用受信機の選擇……遞信省工務局長 稻田三之助
◇放送聽取用受信機について……遞信省技師 中上豐吉

礦石よりスーパーまで
○單球スーパーリゼネレチヴ受信機
◇簡單で能率のよいクリスタルセットの作り方(研究部)
◇人造礦石及加工礦石……(古澤)
○六球ウルトラダイン受信機の組立及調整
◇再生受信機の作り方……(加藤)
◇3R二球受信機について……(淡谷)
◇眞空管の出來るまで……東京發明研究所長 濱地常康
◇無線回路の理論と實際……遞信省工務局 高瀬芳緒
◇五球ニウトロダイン組立の法(一)
◇ニウトロドンの調節法……(主幹)
◇DX二球ウルトラ
○八球スーパーヘテロダインと其作り方
○ソケットパワーセット(新研究)……茨木悟
○公開狀……全日本無線理事 古澤恭一郎
―其他理論製作趣味記事滿載―

第二附錄 ラヂオドラマ脚本

本號に限り特價金壹圓 送料金[illegible]錢

東京神田錦町一ノ一九 無線實驗社 振替東京六四九七三 電話神田一三九六

人格陶冶 成功の指針

府立一中教諭 吉田辰次先生著 **人格の養成**
修養の根本は人格の養成にあり著者は深く青年の心理を考察し最も人格の養成を述べたり。

日本修養會編 **修養 鳩翁道話**

新進哲學者 村田四明先生著 **新しき婦人の修養**

法學士 高橋北堂先生著 **機會を活用せよ**

法學士 高橋北堂先生著 **如何にして成功す可きか**

鵬天國先生著 **修養三百六十五日**

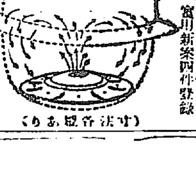
日本修養會編 **愉快に働け**

各冊定價八十五錢 送料六錢

東京市下谷區坂本町三丁目 振替東京四六〇一九番 博進堂書店

釜乃友

陸軍糧秣本廠御推奬 專賣特許 實用新案四件登錄



特長
燃料は半額で足ります
御飯が早く炊けます
炊き損じがありません
御飯が增へます
重湯は流れ出しません
おいしくできます
こげつきません

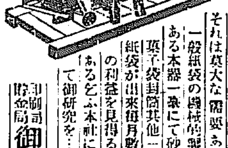
特に軍隊及學校、工場、旅館等に歡迎せらる

地方特約販賣店募集 郵券貳拾錢封入御照會 東京芝區白金志田町二六

發賣元 株式會社 見陽商會

高級製袋機

東京製袋機械株式會社 特許 實用 自動給紙式



たやすく儲る有利事業

それは莫大な需要ある、一般紙袋の機械的製作である本器一臺にて砂糖袋菓子袋封筒其他一般の紙袋が出來毎月數百圓の利益を見得るのであると乞ふ本社に付いて御研究を……

印刷局 貯金局 御用

型錄料金十錢

岡田乾電池

登錄商標 EO ラヂオ用 岡田乾電池 懷中電灯

遞信省 鐵道省 朝鮮總督府 指定工場

東京品川 岡田電氣商會

ハフィス高級時計

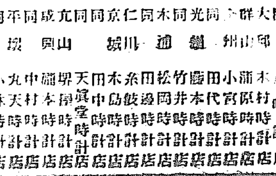
하피스고급시계

세계제일의량품을염가로제공합니다

특장은엇더한진동에도틀님이업고 가리침이정확하고 기계가튼튼함니다

世界第一、良品廉價

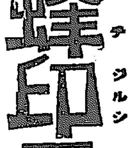
特徴 振動不感 指示正確 機械堅牢 日章印極厚側



朝鮮特約店

寝しなに一杯

ハチブドー酒召せば……
全身ホカホカと溫まりて
心安き熟睡に入り
起き出で、頭腦明晰
更に一杯 食慾を進め
血を增し肉を肥して健康を培ふ



蜂印香竄葡萄酒

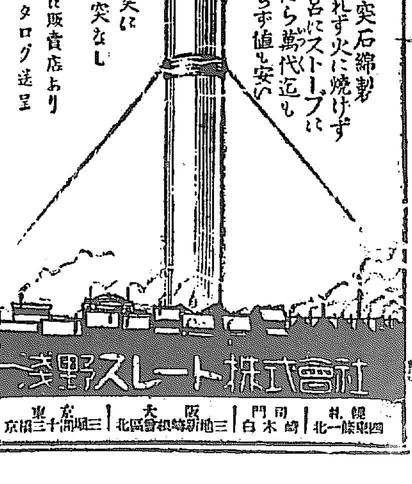
近藤利兵衛商店

新刊圖書目錄進呈

◆はがきにて御申込下さい◆

東京西巣鴨町三貳〇番地 誠文館書店

淺野煙突



淺野煙突石綿製
錆びず腐れず火に焼けず
釜にお風呂にストーブに
一度取付たら萬代迄も
手直しいらず値も安い

淺野煙突は倒る煙突なし

全國至る處に販賣店より カタログ送呈

淺野スレート株式會社

東京 京橋區三十間堀三 / 大阪 北區曾根崎新地三 / 門司 白木崎 / 札幌 北一條東四

京取短期歩み

大阪短期歩み

京城日報

議會政治の完成を目標に
田中總裁の提唱

一

田中政友會總裁が新年の第一聲として國民に宣したところは、議會政治の完成を理想とし、これを我國の政治の要求とすることが、やがて建國の精神に合致したものであるといふことである。六政黨の總裁たる田中男の口より、この位のことをきくのは、坊主の讀經と同樣で、珍らしがる程のものではない。田中男が軍服をぬぎて政黨人となつた時の挨拶としても、當然議會政治の國に職を奉ずるつもりであつたに相違ない。

二

しかしながら漫然議會政治の完成といつたところで、その思想的根據を仔細に檢討した上でなければ、われ等は遽にこれに共鳴することを差控へなければならぬ。田中總裁は十年以前の地理觀に跡形もなかつた新國家の出現が無慮八ケ國におよんでゐることを舉げて、大戰後の世界的變化が甚だしきものあるを說き、これは啻に地圖の上のみに止まらず、産業、經濟、思想、學術のすべてにおいて異常の激動を來し、なかんづく政治觀念の變化は最も著しく、左翼の極端にソヴェット政府あり、右翼の極端にファシスト政治あるに至つたが、この兩主義の歸結は國際大戰の政治組織に影響し、議會政治は漸次無力となつたのは爭ふべくもない。しかも我國においてはソヴェットの政治主義に贊する能はざるはもとよりファシズムの論議にも共鳴出來ないと結論してゐる。頗る穩健の論といふべきである。

三

たゞこゝにわれ等の一言して置かねばならぬ點は、田中總裁が左右兩極端の政治思想を排して、中間の道を擇んたる議會政治を理想とするといふだけでは、餘りに漠然として、思想的根據のシツカリしたものがあらうとは思へぬのである。ソヴェットの獨裁、ファシズムの獨裁といふことにおいては類似してゐるが、それよりも一層類似してゐるのは、かゝる左右兩極端の獨裁的政治を生める舞臺は固より、これに模倣せんとしつゝある國家大戰諸國においては、議會政治の國民的基礎が頗る薄弱であつたために、こゝに至つたことである。換言すれば、これ等の國においては自由主義的空氣が低調無力であつたために議會政治が完成に至らずして凋落し去つたものであるのである。

四

われ等の信ずる所によれば、我國の現狀において危險なるは、必ずしも田中總裁の憂へてゐるやうに『左翼右翼の主張が漸く入り亂れて、議會政治の根本を動かさんとする試みるのがある』そのことではなく、寧ろ議會政治的思想を信ずるやうに見せかけてゐる人々が、自由主義の中心たる自由主義的思想に徹底しをらず、はた社會全體の調子が、自由主義的に洗錬されてゐないために、議會といふものが次第に自ら墓穴に投げ込まんとするやうな醜怪なものと變化し、しかしてこれを正當の軌道に引戻さんとする眞面目な國民的努力が缺乏してゐることである。現に旣成政黨がその反對黨内閣に對するや殆ど仇敵の如くあらゆる手段を以てこれを倒さんとし、政府黨また自ら節制する所を知らず、互ひに泥合戰的醜態を常習としつゝあるは、彼等が議政の中心要素たる自由主義的觀念に缺乏してゐるためであり、しかして一般社會がこれを嘲笑し漫罵するのみに止まつて建設的にこれを改造せんとするものなきは、やはり自由主義的思想の充分に涵養されてゐないために外ならない。

五

この自由主義の提唱について、社會主義者の如きは時代遲れのブルジョア、リベラリズムに過ぎずとしてこれを冷笑してゐることはわれ等は知つてゐる。しかも自由主義的思想の成熟した社會は、社會進化の必然の過程として、いかなる思想的視角からもこれを要望すべき理由があると思ふ。世人やゝもすれば旣成政黨の墮落、救ふべからざるを論ずるが、旣成政黨の何ゆゑ斯く墮落せるやの原因について考察を加へなければ、これが救治方法を講ずることが出來ないであらう。われ等は議會政治の完成を理想とする田中總裁が、まづその政治的觀念および手段において自由主義的洗禮を受ける必要がありはしないかと思ふのである

國民地に伏して悲しき御葬歌ふ
大喪當日全國學校で誦する
奉悼歌きのふ發表

【東京電話】全國各小學校中等學校その他で二月七日御大喪當日奉悼歌を歌ふこととなり文部省は文學博士芳賀矢一氏に作歌を依囑してゐたが歌詞も完成したので東京音樂學校の作曲をへて六日發表された歌詞は左の如くである

一、地にひれ伏してあめつちに
　祈りしまこと容れられず
　日いづる國の國たみは
　あやめもわかぬやみ路行く

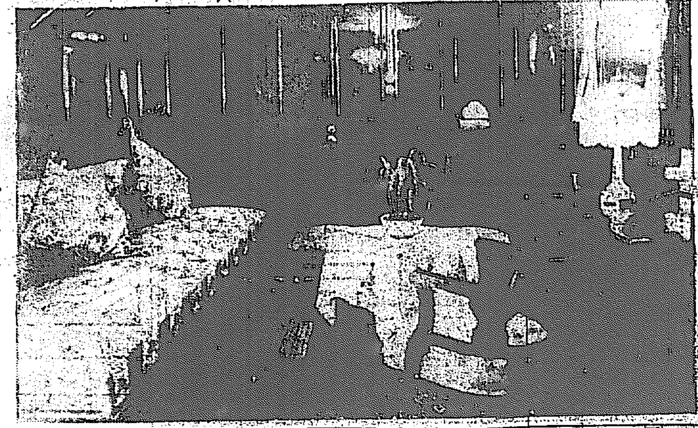
二、大御喪の今日の日に
　流るる涙はてもなし
　きさらぎの空曇るあさみ
　寒かぜいとど身にはしむ

西園寺公殯宮に御拜
兩陛下に御見舞ひ言上

【東京電話】六日朝入京した西園寺公は正午禮服にきかへて參内先帝の殯宮に御拜を遂げ皇太后陛下に拜謁御機嫌を奉伺し次いで兩陛下に御見舞を言上した上牧野内府一木宮相等と會見後大喪に際しての辛勞を勞つて零時半退出した

埴輪人形の慣例を破る
新に陵誌を設定して
閑院總裁宮御執筆

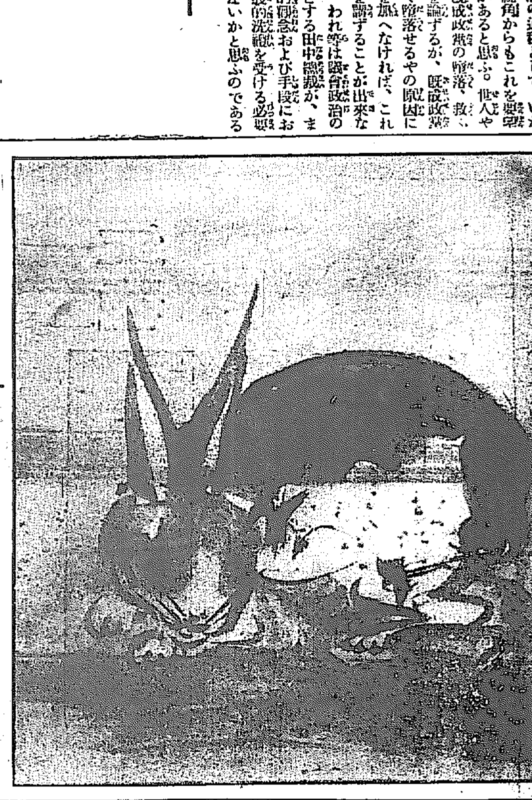
【東京電話】大行天皇の大喪儀は從來の皇室の慣例を打破され埴輪人形を埋葬せぬ事となつた、從來は天皇の御陵には必ず四隅に武者人形を埋る事を一の儀禮としてその製作は相當有力な人に依囑されて來たが新皇室喪儀令制定に際して撤廢を旨とすべき將來の皇室陵墓には何等その必要なしとの儀起こりかつ畏きあたりの思召にもより全然取り去られる事になつたそのかはり石に刻んだ追號御名誄その他一切の陵誌を埋むる事となつた陵誌の大きさは大體明治大帝の御陵に從ふはずで勅令により多分皇族代表の閑院元帥宮が親しく筆を執られるはずでこれは大喪使工營部の手によつて近く石に刻まれるはずであると



秩父宮の御船室 サイベリア丸

時價で私鐵買收
草案は殆んど成つた
大村局長の歸任談

年末約三週間東上、中央政府と種々打合せ中であつた大村鐵道局長は二日夜歸任左の如く語る 鐵道延長計畫による豫算のみでなく明年度に交付されざる豫算を如何に使用するかを打合せて來た、割當てられた大作業や各種の費用中緊める所もあり緩める所もあるので其等を打合せて稍理想的に訂正するものである、私鐵買收法案は監督課長の澤崎君が東京に居殘つてやつてゐるが之は交付公債事業であるが發行上の都合で毎年五百萬圓位の發行高にして五箇年位の繼續とならう、當初鐵道局では二箇年で遂行する豫定だつたが中央政府では交付公債と雖も額の上る事を歡迎せず遂に前の如く年限を延長する事になつた、圖東線の如く八百萬圓も要する線路の買收は先づ初年度で全部を買取した事とし代金は二ケ年で支拂ひ後に殘つた分だけは金利を支拂ふ事にならう。また目下草案中の私鐵買收法案は交付公債の額面によらず時價によつて買取る事なども含まれ從來の法案よりも私鐵援助に力を注いである、また滿鐵時代の退職手當金は毎年豫定額に實際の退職手當額が達せぬので殘額を何うするかといふ問題は種々中央政府と研究して見たが退職せぬ者に拂ひ渡す事は法規上許さぬ由で今日まで百萬圓餘殘つてゐるが先づ總督府の豫備金に繰込んで置く事にするより仕方があるまい、向後五ケ年は滿鐵から退職手當の金利を支拂つてくれるが其後は總督府が替つて仕拂ふ事にならう、しかし五ケ年の後には手當金を貰へる在職者も減じようから金利など大した負擔でもなからう



うさぎ(日口) 武藤山治氏

大洋票慘落に血迷ひ
露支人四名を銃殺す
鮮銀支店に兌換要求者殺倒し
全滿洲邦人奮起す

【長春特電】赤化絕滅を標榜する張作霖は東支鐵道支那側重役中の親露派の巨頭と目せらるゝ同鐵道幹事楊卓氏は勞農側に買收され奉天派の不利をはかつてゐるものとにらまれ北京より特に四名を派し三日楊卓氏が歸宅するを待つて家宅搜査をなし逮捕すると共に訊問の結果五日朝銃殺に處しハルビンの大洋票維持に對する取締まり〱嚴重となり、四日支那商人三名を銃殺しロシア人卅餘名も四日拘禁され、國外に放逐し國際信義を無視して日本を始め居留民の無分見々ハルビン有志は居留民大會を開き各地に檄を飛ばして全滿大會の決議を以て邦人の決意を示し政府を鞭撻し支那側の反省を促さうとしてゐるが同地の支那人ロシア人は朝鮮銀行に押寄せて日本金の兌換を要求するもの多く六日までに數十萬圓の兌換を餘儀なくされた

湯淺總監東上
十二、三日頃東上のはず

湯淺政務總監は政府委員として議會に出席する爲め小河秘書官を從へ十二、三日頃東上のはず

濱口内相快方

【東京電話】濱口内相の病氣は昨今漸く幾らか快方に向ひすでに一週間は解熱劑の使用をやめて平熱を保つてゐるが家人は勿論政府においても漸く愁眉を開いた

閣僚交替で殯宮に伺候

【東京電話】若槻首相以下閣僚は六日より十一日まで交替で宮中殯宮に伺候し御通夜申し上げることとなつた本日は若槻首相宇垣陸相七日は財部海相幣原外相が伺候する

對支平等條約の締結を提案す
米下院外交委員長が

【ワシントン五日發電】米國國務省は漢口に更に騷擾が發生せりとの報道により揚子江地域の米人の生命財産の安全の脅威さるゝを恐れてゐる即ち右騷擾はイギリス反感の爲であるが漸次他國民にも波及する傾向があるからである下院外交委員長ポーターは米支通商條約にかゝる特權を廢止し同條約にかふるに平等條約を以てせよとの決議案を提出した

朝鮮の事業公債
千九百萬圓に增加
植民地公債改正法律案
休會明劈頭に提出

【東京電話】大藏省は六日午後二時より次官室において會議を開き黑田次官以下各關係官出席
一、朝鮮總督府事業公債法中改正法律案
一、臺灣總督府事業公債法中改正法律案
一、關東廳事業公債法中改正法律案
の案文整理に關し協議する處あり、これを決定して同五時半散會した、右は昭和二年度豫算編成に伴ひ朝鮮臺灣植民地における事業公債が何れも增加した爲に當然法律の改正を要するものであつてその結果各植民地の公債額は
朝鮮一九〇〇萬圓 臺灣五〇〇萬圓 關東廳一〇〇萬圓
に割當てられることゝなるもので本改正法律案は一兩日中に法制局に廻附し休會明けの議會劈頭に提出する豫定となつてゐる

薄田氏に記念品

殖産局事務官より栃木縣事務官に榮轉の薄田美朝氏は八日午前十時發列車で赴任することになつたが本府出入記者團では同氏に記念品を贈ることになつた

國際ピース

巡洋艦建造を承諾

【ワシントン電報】米國下院の陸軍豫算案討議に際り共和黨議員フレンチ氏はクーリッヂ大統領の書面を讀み上げた右に依ればク氏は左の如く述べた
余は十隻の新巡洋艦建造を承諾したことは議會に與へた教書と矛盾してゐない教書は最善の判斷を指示したもので是を支持し遂行するは余の責務である余は更に追加豫算を提出せぬ限り教書の通りで常に充分と信ずる只余が或る下院議員に對し若し議會が是を希望するならば新巡洋艦の建造を承認するであらうと告げたことが準備を困難にしたので余は今年度に建造しつゝある五隻以上の巡洋艦に就いては旣に余の教書に於て態度を變更したのであつた

孤兒に海員の訓練

【ゼノア五日發電】日本政府代表者は家を失つた兒童を收容して海員としての訓練を施し長じて後の生活を保障せしめんとする練習船を視察した同代表の言に依れば日本にも斯る練習船建造の計畫があると

横斷飛行延延す

【ガテマラ五日發電】南北亞米利加横斷飛行の一機は機體故障の爲め數日間飛行を延延した

陸戰隊上陸の說明

【ワシントン五日發電】ニカラガ在留米人保護のため亞米利加陸戰隊を更に上陸せしめたとの發表に就き上院外交委員は數日内に國務長官ケロッグの說明を聽取する事に決した

モンロー主義

【ワシントン五日發電】國務長官ケロッグはニカラガが米國の武器買入れの爲め輸入禁止を解いたとの報を確認した更に氏は米國の對ニカラガ對墨西哥政策はモンロー主義に何等關係はないと言明した

しなば茶

▲大崎吉春氏(大正生命重役)六日朝入城朝鮮ホテルへ

◇……湯淺政務總監の東上が迫つたので總督府では各局部とも、色々の決裁に忙殺されてゐる、總督とは東京で會ふことになつてゐるさうだから、總督の歸城はその後になるかも知れぬが決定した譯ではないと。

◇……閔泳綺男が亡くなつたので、早くも李王職長官運動が盛んだとのことだが、李恒九さんか、當然、その椅子を與へられるのだとの說が有力らしい。

◇……今日、この頃の溫暖は、却つて氣持ちが惡い、雪がすくないから今年は凶作だと朝鮮の古老は、心配してる、大丈夫、天水ばかりをたよつてをつた時代は、とほの昔過ぎ去つてるから。

◇……藤井水利王は正月三日歸鄕こそ、總ての活動を休止したのはよいが、十數年振に風邪に罹かされたさうだが「やつぱり人間は動いてる樣に出來てるのだ」とこぼしてるさうな

百廿八萬圓の京城府公債發行
高利府債整理の條例成つて
けふ協議會に上程

京城府の負債は總額二百廿五萬六千四百圓十九錢五厘あるが此大部分は六分以上の高利なる者で中には九分以上のもあるので府では東京大阪兩市が整理公債を發行せる例にならひ高利なる負債の整理をなすべく殖銀と交渉を重ねてゐたが同行との交涉成立し本府もこれに同意してゐるので近く整理公債の發行をなすはずで府では七日府協議會に對して臨時議題の件およびこれに伴ふ豫算更正の件を附議する事になつた、朝鮮における府公債の整理は此度の事であり、平壤府の電氣事業公債と共に朝鮮における地方公債整理のさきがけであり、京城府の公債も平壤のそれと同時に發出されるものとみられてゐる、公債總額は總負債中八分以上の負債百廿八萬圓であつて額面を以て發行し引受銀行には手數料を給しこれの償還は昭和二年一月を以て充て据置、以後は昭和四年三月まで据置き、九月一日の二回に償還するものである、しかして府における八分以上の負債は總額百廿五萬五千六百五十圓で、現在ではこれを昭和七年度までに償還する事になつてゐるので利率は九分三厘一毛に當たり利子總額は九十一萬二千三百四十三圓の多額になるのでこれが今回の整理によつて利率七分二厘となるから府はこの整理によつて本年から約四ケ年間は毎年利子だけで二萬餘圓の利益の儲けをする譯である七日の府協議會に提案の條例原案左の如し

▲第一條 本公債は昭和二年一月一日現在利率八分以上の府債で償還する爲昭和元年度に於て之を發行す

▲第二條 本公債の發行額は額面金額百廿八萬圓とす

▲第三條 本公債の證券は無記名利札附とし五千圓千圓の二種とす

▲第四條 本公債の元金及利子は府稅使用料及雜收入を以て之に支辨す

▲第五條 本公債は特に指定したる銀行又は相當の資格ある者をして之に引受けしむる事を得此の場合に於て府は引受者に對し公債額面額の百分の二以內の引受手數料を交付する事を得

▲第六條 本公債の利子は一年に付額面額の百分の七、二以內とし毎年三月九月に於て前六ケ月分を支拂ふ但し六月に滿たざる期間に對しては日割を以て之を計算す償還期日を經過したる公債元金に付ては利子を附せず

▲第七條 本公債の元金は昭和四年三月迄据置き昭和四年九月より昭和廿三年三月迄に左の通り抽籤の方法を以て之を償還す
一、昭和四年九月から昭和廿年三月迄每年九月三月各三萬五千圓づつ
二、昭和廿年九月から昭和廿三年三月迄每年九月三月各四萬圓づつ

▲第八條 本公債の元金は財政の都合に依り前項の定額以上を償還し又は償還年限を短縮し若は本公債の全部を一時に償還する事を得前項の場合に於ては三月前に之を豫告す

▲第九條 本公債の元金及利子は證券又は利札と引換に特に指定したる銀行をして之を償還又は支拂はしむ

▲第十條 本公債證券又は利札を滅失若は喪失したるときは其の證券及番號を明示して府尹に屆出で新證券の交付を請求する事を得但し償還期日の確定したる證券又は支拂期日の到達したる利札に付ては現金の償還又は支拂を請求する事を得前項の屆出ありたるときは之を公告し一年を經て新證券又は新利札を交付す但し故障の申出ありたるときは裁判所の確定判決あるに非ざれば之を交付せず新證券又は新利札に關する費用は請求人の負擔とす

▲第十條 新證券又は新利札は前條の規定に依らず之を交付する事を得
一、府尹に於て適當と認むる保證人二名以上の連署を以て當該證券又は利札に對し除權判決ありたる事を證明したるとき
二、前證券前利札を提出したる者ある場合には該新證券新利札又は現金を返還すべき者を約して府尹に於て相當と認むる擔保を提供したるとき前項の保證人は除權判決の取消ありたるときは請求人と連帶して府の損害を賠償する事を要す

▲第十一條 本公債證券又は利札を汚染若は毀損したるときは當該證券又は利札を提出して新證券又は新利札の交付を請求する事を得但其の眞僞に判別し難きものに付ては前二條の例に依る

▲第十二條 前三條の場合に於ては新證券又は新利札の交付を了する迄之が元金の償還又は利子の支拂を停止す

▲第十三條 新證券又は新利札を交付したるときは前の證券又は利札は之を無効とす

▲第十四條 本公債の元金を償還する場合に於て其の證券に附屬する利札中欠缺せるものあるときは之に相當する金額を元金の内から控除す但し既に利子支拂期の開始したる利札に付ては此の限に在らず

▲第十五條 本公債の元金償還又は利子支拂を取扱はしむる銀行に對し左の範圍内に於て手數料を交付する事を得
一、元金償還手數料償還金額の千分の一
二、利子支拂手數料支拂金額の千分の二

▲第十六條 本條例の施行に關し必要なる事項は府尹之を定む

附則

本條例は發布の日から之を施行す

大喪前に解散か
野黨の追究的態度に
現政府決心を固む

【東京電話】第五十二議會再開後の對策については政府および與黨は頗る慎重の態度をとりつゝあるが與黨の内部には大喪前には時局の紛糾を避くるを必要とするに在野黨側では政府が解散を斷行し能はぬことを見越して殊更政府を追究する策戰に出るであらうと豫想されるので、この際政府としては寸毫も讓歩する處なく野黨の態度如何によつては斷乎たる態度をとつて議會解散を斷行し國民の信を問ふ決心であることをあらかじめ表示し以て反對派を牽制する必要ありとし某氏は六日朝十時半若槻首相を訪ひ右趣旨を述べ協議をなす處があつた

愈々浙江へ

消費稅徵收に
漢口聯合商

奉悼

平壤醫師會

平壤府寺町 水谷組 水谷岩松 電話二五番

平壤 吳服商組合

平壤 承認運送店組合

平壤山手町 福井武次郎

平壤專賣支局 高武公美

平安南道金融組合聯合會

平壤郵便局 職員一同

平壤 水曜會

平壤 料理業組合

國際運輸株式會社 平壤支店 房宗鉦五郎

本道の産米增殖 成績極めて良好
反當收量の最高九石二斗餘 京畿道農務課調査

本年を以て朝鮮産米增殖計畫實行の第一年となる譯であるが京畿道ではつとに水利施設の改善及び土地改良の遂行等に留意すると同時に一面においては耕種法の改善により單位面積における增收を計る

一手段 として本道農務部の主要米産地たる利川、龍仁、安城、振威、水原の各郡選奬勵肥料に對し地方費より年々八百萬圓を支出し大正十二年度より每年秋季一回づゝ水稻改良增收品評會を開催しその成績を審査の上優秀なるものには各等級に從ひそれぞれ

奬勵金 を與へて積極的奬勵方針を取つて來たが今大正十二年より同十五年に至る四ケ年間の成績を見るに成績極めて良好で當業者の自覺と認むべきものあるを認むることが出來た即ち大正十二年においては反當たり收量の最高は實に五石九斗三升八合なりしも大正十五年においては實に九石二斗一升四合に達しなほ總平均反當たり收量においても大正十二年は四石二斗七升二合なりしもの大正十五年においては四石八斗四升八合に達して居る、

前述の如き顯著なる增收の實績を擧げ得たるは何れも在來の耕種方法に相當の工夫改善を加へたる結果で大正十五年度の實績を見るも以上の事實を裏書して居ることを認むることが出來る元來本年は

稻作に 對する氣象狀態は寧ろ平年に比し不順なりしにも拘らず比較的良好の成績を收め得たるは一般當業者の多收穫栽培に對する研究の一進歩といふことが出來やう本年の出品者中優秀の成績を擧げたるものの栽培法中特に注意すべき點を擧ぐれば次ぎの如くである

▲肥料 多收穫を擧げたるものは施肥量の增加と其の配合及施用時期等に意を用ひたるを認むることが出來る即ち肥料としては堆肥、米糠、大豆粕、苜蓿過燐酸石灰、木炭等は其の主なるものにして基本肥料たる堆肥を重視するに至りたるは喜ぶべきことである然るに未だ一般に窒素肥料にのみ重きを置き燐酸加里質肥料の之に伴はざる嫌ひがある尚本年の最高入賞者利川郡栗面月浦里柳定錫氏の肥料施用状況は次の如くである

▲原肥(反當) 堆肥八百貫、過燐酸石灰五貫、苜蓿二百八十貫、大豆粕三枚 ▲追肥(反當) 大豆六斗

▲種子の精選 種子は多く撰種を勵行し鹽水選を行ひ尚一歩を進めたるものは鹽水選を行ひ種子の純正と優良種子の選擇に意を用ひたること

▲秋耕及深耕の實行 秋收後直に畓の耕鋤を行ひ冬季中土壤を充分風化せしめ又は相當深耕を行ひたること

▲苗代の灌漑 苗代の灌漑を行ひたるものに成績良好なるもの多く一等以上の入賞者にして七石七斗以上の收穫を擧げたるものは何とも坪二合播を實行したること。斯の如く健苗の育成は多收穫の一因たることを事實に證明して居る

▲插秧 插秧の方法は長方形植、正方形植、片正條植三角形植、及雜植等種々なるも入賞者の八割は正條植を實行して居る。本年特等入賞の最高位は縱一尺一寸橫四寸の長方形植である

一坪株數は總平均五十八株、最多一六六株最少三十五株にして特等入賞者三郡の平均は平均六十二、七株にして一般に株數多きものは概して良好の成績を擧げて居る

なほ右品評會の內容は三百坪以上のものを一人一點出品し坪刈にしてその成績を考査することになつてゐるが昨年の出品總點數は三百卅九點で入選は九十七點、この內受賞者が六十二名である

花井卓藏氏筆

學校費評議 選擧者資格
市街地税だけでは失格 近く官報で公示

全鮮各地の學校費評議會は來たる四月頃議員の任期滿了して改選が行はれるが、本年度から實施の税制整理の結果、學校費評議員選擧に對する有權者資格に變動を來たしたが、本府においては豫てこれに對して審議の結果京城府その他市街地における學校費選擧有權者の資格に對しては左の如く決定する事になり、近く官報を以てこれを公示する事になつた

即ち學校費規則中第一條は、第一項に於て二十五才以上にして一年以上同住所に居住せる男子にして學校費賦課金五圓以上納付せるものは有權者と規定し、第二項に於て六年以上の懲役又は禁錮以上の刑に處せられたるものの外總て失格に定めてあるが、これに對して左の如く條文を附加する事になつた

第一項の場合に於て此の納むる學校費賦課金年額五圓に滿たざるも此の府內に於て納むる市街地税の年額百分の卅分を加算し年額五圓以上に達する時は第一項の規定の適用に就ては年額五圓以上納むるものと看做す前項の規定は第二項の場合に之を準用す

更に同規則十五條十八條十九條中左の字句を削除された

地税市街地税を削る

この決定は從來學校費評議員の有權者は市街地税、家屋税附加税、戶別割を五圓以上納附する者であつたが右の內市街地税は税制整理の結果地方費となつたので市街地税において五圓以上納附せるものの外は失權するが、總じて本府の決定は市街地税、および家屋税附加税の納附せるもので、税額五圓未滿の者が市街地税を納附してゐる場合同税額を家屋税附加税、戶別割の五圓未滿に繰入れ五圓以上となれば有權者とみなすといふのであり、若し市街地税だけを五圓以上納めてゐても、他に家屋税附加税、戶別割を納付してゐれば本年度から當然有權者ではない事になつた譯である

新入學の小學兒童
十日から願書受付

本年四月に京城府內小學校に入學する內地人兒童は大正九年四月二日から十年四月一日までに出生した者であるが、府ではこれ等の兒童の入學願書を來たる十日から受付る事になつたので、入學兒童は所定の入學願書に戶籍謄(抄)本を添へて二月廿八日までに府學務課又は府龍山出張所へ提出する事になつてゐる併してこれは府內居住の證明が必要なので一應願書を府戶籍係へ出さねばならぬ

九州廻り
大成功で歸る

鐵道局營業課で主催した九州廻り一行は二十三名で昨臘三十日京城出發九州各地一圓巡遊見學の上五日釜七列車にて歸城したが門鐵の多大なる援助を受け各地共非常なる歡迎を受けて大成功であつた今後每年この種の催しをなすべく本夏には北海道廻りの計畫もあり四國廻り山陰廻り等の企てもある

知事以下 昇給

一級俸下賜 知事 米田甚太郎
四級俸下賜 府理事官 長尾 仟
八級俸下賜 郡守 中 甚德
道技師 森田 勝次
產業技師 岡田茂次郎
同 梅谷與七郎
七級俸下賜(各通) 道技師 宇都宮清輔
八級俸下賜 道警視 加藤 好晴
五級俸下賜 同 東 忠紀
六級俸下賜 衛生技師 土門 寅造
九級俸下賜 中學校長 福島 求八
三級俸下賜 實業校教諭 謂口 旨朗
五級俸下賜 實業校々長 小林 邦市
高普校教諭 草深 常治
六級俸下賜(各通) 高女教諭 加賀屋雄之助
七級俸下賜 實業校教諭 關根久一郎
八級俸下賜

なほこの外京畿道管內を通じて判任官六十八人、警察官(警部および警部補)三十六人の昇給あり四日それぞれ辭令を發附した

警察部初會議

京畿道警察部では六日午後一時より部長室において府內各警察署長、部各課長の初會議を開催し時節柄各般の警戒取締りにつき打合すところがあつた

間島地方の朝鮮人經濟
解決は焦眉の急 朴咸北道知事談

間島琿春における在住鮮人は五萬七千三百戶三十五萬二千人で內鮮人口の九割を占め每年の移住者は約一千戶內外におよんでゐるこれ等は概ね鮮內地における經濟上の落伍者で間島琿春は地味肥沃地價また低廉なる關係上この地に生活の安定を求めんが爲一家を擧げて移住したものが大部分で純農民の多くは細民なるがゆゑに常に營業資金缺乏し種蒔端境期に至れば大地主により畓田を見返り擔保として余儀なく高利の資金を借り入るゝ狀態で其收穫狀況の一例を見ると春期において大豆一石の時價十二圓とすればその約六七割七八圓を借用し大豆の生産期に至り現物二石を返還するを常としてゐるこれを年利に換算すれば實に卅四五割の高利で素より間島琿春の農作物の收穫は鮮內地に比し遙に有利なるものあるもこれ等の利潤は殆ど地主に吸收せられ甚だしきは家財までも轉賣せられ遂に多年辛苦の結果きづき得たる根據地を放て奥地に流轉するに至るもの又すくなからず實に同情に堪へない朝鮮人民會は斯る是等を救濟するの目的をもつて大正九年間島、琿春事件に伴ふ政府下附の救恤金十萬圓を基金として大正十一年に商埠地たる龍井村、局子街、頭道溝琿春の四ヶ所に民會附屬事業として金融部を設置し比較的低利の小口資金を融通して來りその後資金の增加を見たるも現在の信用金融總額僅々廿六萬六千圓貸付口數五千百卅口一口平均五十二圓でこれを在住鮮人の總戶數に見るときは該施設の恩惠に浴するもの僅に寥々たるものでその他朝鮮銀行出張所東洋拓殖會社出張所間島信託會社、外二三の金融機關あるも主として商埠地の商業者にあらざれば中流階級以上の取引機關に止まりて一般におよばず從つて間島琿春における鮮人の下層金融は枯渇その極に達し在住民はこれが救濟施設を要望する恰も旱天に雲霓を望むに等しくこれをこのまゝに放置せんか在住鮮人の經濟の發達は到底期すべくもない蒙等にして生活の安定を失ふに至るべくその影響の及ぶところ甚大なるものあるべくこゝに想ひ到れば鮮士の如何を問ふ暇なく在外同胞三十五萬人の休戚に關する重大問題として官民共に講究を遂げこれが解決をはかるの焦眉の急なるを痛感する

溫かいお正月
珍らしく長く四溫續く

暮れの三十一日から平壤地方は珍しく暖かい天氣がつゞきまるで春日和を思はして居る、一月一日からの氣溫を見ると一日の最高一度、最低零下九度七、二日最高六度最低零下一度八分、三日最高五度最低零下四度七、四日最高七度最低零下二度五、五日最高九度最低零下六度で例年十二月一月の寒中にこんな暖い日が長く續いた事はなく全く不思議とされてゐる

炭業勃興と坑木の饑饉
供給を如何にするか 平壤 富田晋二氏談

近來炭業の勃興につれ坑木の需要增加せるが森林乏しき鮮內にてこの供給を如何にして完全ならしむべきかは當業者として苦心する所にてこゝ數年を出でずして坑木の饑饉來たらざるかを憂ふるのである、今無煙炭一屯を採掘するに約二十才(一才は一寸角十二尺)の坑木を要するが五十萬屯の採炭に達するのは一兩年の後ではあるがこの場合は即ち一千萬才を要することゝなるこの一千萬才を間別すると

長さ五六尺末口二寸以上三寸迄 百六十六萬四千本
長さ五六尺末口五寸以上八寸迄 四十四萬四千四百本

合計 二百十萬八千四百本

この坑木を立木一本より二本半を造材するとして約八十四萬本の立木を年々伐採せなければならない代金として約六十萬圓を算しこれを運搬するには鮮鐵の貨車にて一千二百五十餘輛(二萬七千五百トン)に達する產地は鴨綠江、清川江、大寧江の沿岸と咸鏡、京義線その他各鐵道沿線より搬出しをるが鴨綠江の上流奥地より搬出しするに到れば炭坑の所要一ケ年二千五百萬才に吸集せられるため鮮內產にて供給するのはなかなか困難で將來を思へば寒心に堪へないものがある

大洋維持の爲日貨を排斥
北滿の鮮銀券驅除 益々露骨となる

大洋市價維持の裏に潜む支那官憲の日貨排斥は日をおふにつれ益々露骨に表面に現れるに至り昨冬にはいはゆる經濟抗戰を發しハルビン市場の取引は全部大洋建とし、これに伴ふ取引にわたり大洋建とし一齊にわたつて通用せしめ嚴に北滿の鮮銀券驅逐といふ態度に出てゐるので日貨鮮銀券大洋の交換を嚴禁し殊に埠頭區における兩替店の監視は一層嚴重を加へてゐるこれが爲に支人兩替店は支那官憲の目を盗み大洋と日貨との交換(八十元內外)に應じてゐるがキタイスカヤ街の住宅等に行つてゐたのを數日前に支那官憲が發見し大洋市價擾亂者の名の下に露人五名を支那警察に拉致し取調べを續行してゐる事實もありこれが爲に祕密裡に大洋と日貨との交換を行つてゐる一般兩替店は官憲の壓迫に人心戰々たるものがある(長春)

漂泊の群れに慘酷な苛税
支那官憲の横暴に 白系露人は泣く

呼倫貝爾地方に住む多數のロシヤ避難民(白系)の救濟方法を研究するといふ目的で來るロシヤ辯護士ボチエウーニンといふ人が語るところによると黑龍江省呼倫貝爾の中の三河地方ととなへられる一帶にシベリヤ動亂當時から移り住んで來た白系露人の數は約五千人に達しこれ等が點々として部落を成しおのく細い團をあげてカツ〱と生活を續けてゐるがこれ等避難露人に對する支那官憲の壓迫は非常なものでその三河地方にある支那側のお役所としては警察と税捐局等があるのだがこれは露人に對して立退きの命令こそ出さないけれどその代りに、彼等から税金を絞りあげること駭くべく吸血鬼も三叉を避けるであらう正にと思はれる位である一體どれ位の税金が絞りあげられるかといふとこの貧乏人の部落から一ケ年五千人たらずの人間から驚くなかれ一ケ年に絞るものが大洋の十萬元とはあきれ返るしかして常税の一例を擧げるとこの三河地方に六十二戶足らずの一小部落があるがこの部落だけから一年に徵收される税金として絞りあげられるおもなるものでも七千元に達するといふから呆れ取りあげられるおもなるものは「居住證明税」といふ奴だがこれは滿十七歳以上のものは每年納入するきまりとなつてをりその都度一人で大洋六圓十錢也あてを拂はなければならないその他に彼等は行く處もなき哀れな露人の弱味に付込んで何だかんだと不條理極まりないひ分をつけて普通税以外に物品その他徵發したり勞役を申しつけたりする爲に左なきだに生活居住の不安を感じてゐる露人達は身の皮を剝がれるよりも一層の辛さを感じながらも泣寢入りで辛抱してゐるがといつてこんな調子では何時までも我慢の出來たものでもなく左りとて外に行く處もなし結局最近では支那に歸化でもしたら此苛税の幾分かを免れはせぬかと寄々研究中だと(長春)

馬山灣でナマコの密漁
潜水器を利用し大仕掛けにやる

近來馬山および鎭海附近で潜水器を利用する無免許漁業者が跳梁するを釜山署において聞知しひそかに內偵を續けてゐたところ四日午後十時釜山水上署では水夫徐君一(二二)外四名が馬山灣に於て大仕掛の海鼠の密漁をなしをる現場を宇都宮部長が逮捕本署に引致すると共に嚴重取調べてみるが彼等は潛水器漁業者の片割れで本年一月一日よりの漁獲でも非常な多額に達し取調べの結果數名の密取引者が近く擧げられる模樣である(釜山)

華商の大豆買付
北鮮の內鮮當業者警戒

間島大豆に手を延ばして居る山東省の支那商人は昨年は小手試しといつた形で買付を行つてゐたが大連における大手筋といふので間島北鮮の內鮮當業者は嚴しく注目し警戒しつゝあるが彼等の手に買付られた大豆約一萬袋は一月中頃鐵道をへて大連に第一回の輸送を行ふらしく國際運輸が一手にこの輸送を引受けることになつてゐる(羅南)

朝鐵忠北線
工事に着手

朝鐵忠北線忠州間は今春淸州から延長工事のはずで目下測量中であるが槐山郡清安面に白馬山驛の驛設は多年夏に終つたので白馬山、陰城邑內間の三十五哩に着手すべく測量隊は去月十五日淸州を出發し槐山清安に移つた(清州)

御用始

釜山 慶南道廳にては四日の御用始に際し午前十時和田知事一同の訓諭をなし次いで後庭において釜山府廳および道警察部の合同式を執行し村山警察部長の訓辭があつた

咸興 御用始ははなやかな儀式で知事の訓示の後事務にかゝる咸南道廳も本年は諒闇中の事とて四日の御用始は一切の儀式抜きで平年に新春の初事務を執つた

平壤 平安南道廳初め平壤府內の各官廳では四日午前十時から御用始式を擧行した

新義州 新義州の各官廳御用始は四日午前十時から道廳

稅關、營林署、府廳、學校、郵便局支局、法院その他何れも代表者が一同に訓示を與へ恒例による酒宴を中止した、守備隊、憲兵分隊も又安東においては領事館は何時もの通り午後まで全員執務、警察は當番だけが勤務、その他地方事務所も採木公司も商業會議所も總式ありしのみで休業した、安東取引所は新年會をなした

光州 全羅南道にては四日午前十時三十分より道會議室において御用始式を擧行し石知事は官吏服務規律を朗讀なしたる後一場の訓示をなし張間內務部長は一同を代表して答辭を述べて閉式したその他地方法院、郡、刑務所、郵便局、遞信局、病院、警察署、光州面等何れも御用始め式を執行した

平壤飛行隊の初飛行

【平壤電話】平壤飛行第六聯隊では四日午前十時から同隊の三機をもつて地上演習を試み低空飛行を行つた、因に六日初飛行として數機平壤上空から鎭南浦方面への飛行を行ふ

春川農校昇格
今年から實施

從來二年制の乙種程度たりし春川公立農業學校は今回いよいよ五年制の甲種農業學校に昇格することになり昭和二年度から一學年を設ける事になるがこれは道當局の理想に副ふべく決定したものと見られ一般は歡迎の模樣である(春川)

玄海灘で賭博開帳
連絡船では最初の出來事

四日午前十時下關を出帆した關釜連絡船德壽丸が玄海にさしかゝつた三時四十分頃三等船客濟州島生れ朱安後(三一)同玄道基(三)同柳王花(三)郭在福(三〇)の四名は、船の動搖に他の船客が就寢せるを奇貨としひそかに賭博を開帳してゐるのを乘組水上署員が發見悉く逮捕したが連絡船內における賭博はこれを嚆矢とする(釜山)

教會から火
大邱の初小火

四日午後八時卅分頃大邱府內東雲町キリスト教會內小使室から出火し天井障子などを燒き一時大騷ぎをなしたが警鐘により各消防隊がかけつけ大事に至らず消しとめた附近には大邱府廳、商業會議所、圖書館の大建物あり一時混雜した【大邱】

餅から喧嘩
誤配して毆らる

正月早々餅にからまる御目出たくない話し、釜山府大廳町海產物商大塚萬太郎は高島町近藤飲食店から餅一斗の注文を受け客月廿九日使用人に配達させたが、正月三日に至り同飲食店から『注文の餅はまだ來ないがどうしたのか』と苦情を持込まれたので、本町署に取調べて見れば、同町內雜貨商の近藤館に間違へて配達したることが判明、使用人はこれを取り戻さんと談判にかけ合つたため『そんなもの受け取つた覺えはない』との挨拶、その上に配達手は數ヶ所を毆りつけられ、鮮血にまみれて警察に急訴する騷ぎに、醫師診斷の結果數週間の傷害なる事が判明、雙方取調べ中(釜山)

一千圓橫領
遊廓に流連

新義州府稀多町稀美館安吉寶方雇人張錫燦(三)は客臘廿七日主家の金一千圓を橫領逃走したが同日から元旦まで安東縣遊廓に流連してゐたことが判り引捕へられた【新義州】

僞巡査徘徊

全州郡內各所では客臘末から僞巡査徘徊し鮮人の家宅に夜間侵入し近頃僞造紙幣を使用する向きが多いのでその調査方に來たから所持金を出して見せよとてその出した金を引取り駐在所に持ち歸り檢査するとて何れともなく姿を隱す巧妙な詐欺が行はれて居る(全州)

平壤の火事
日毎に出火

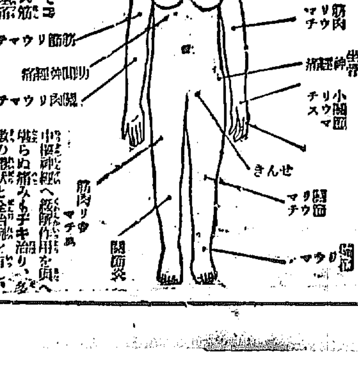
平壤は元旦から火災があつた故でもあるまいが二日にもあり三日にもあり四日には午後七時明治町七八番六戶から發火全燒し五日には府內大和町七二番在津方から發火午後のうき事にあつた損害は何れも溫ドルの不注意でいずれも二つで百圓位である

行政問答 貨物引換證と印紙

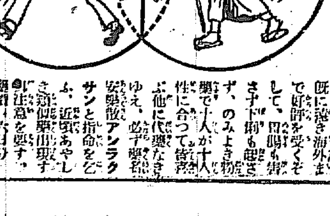
(問) 貨物引換證には印紙税法第十條(除外例)により鐵道において發行の分を除く)の規定により收入印紙を貼用することになつておりますが若しこれが貼附を失念したる場合に證券としての效力の點においては何等の差支ないのですか單に印紙税法上その貼附をせなかつたことに對しての違反と思はれますが果して如何ですか

(答) 印紙税の貼附を要する證書たる貨物引換證に所定の印紙を貼附せず又は消印をしなかつた場合には印紙税法違反として處罰を受けますが貨物引換證の效力そのものには影響はありませぬ(三木財務課長)

わけなくなほる
神經痛リウマチ
せんき腰足の痛
▼針や灸溫泉つけ薬で治らぬ人
▼いかなる慢性にも効く
▼十人が十人性に合つて喜ぶ



永々あれこれと迷つて居るジレタ關節リウマチス及び神經痛、筋肉リウマチスにて、腰坐骨、せんき、手足ふしぶし痛、面、頭痛、腰等の痛み、肋間、しびれ、一時押へは其の消や鍼や灸つけ薬では肝心の病根まで屆かぬからナカナカ治らぬ今度來するは醫學博士ドクトル、ヒ氏ア氏、獨逸先生實驗顯と南洋神秘の天性物を加味せるものでいかなる慢性でも病根の



中樞神經へ直接作用を與へ堪らぬ痛みもチキ治り、多數の體狀と全治例を有し、既に諸名家の御用心も多く海外まで好評を受くぞ、して、既に十人が十人性に合つて皆賞讃ゆゑ、必ず御名安樂散アンラクサンと指命を乞ふ、近頃あやしき類似藥出現す御注意を要す

現價 壹圓拾錢 二圓廿錢 四圓 總用五十二日分七圓 郵便カワセ又は振替にて注文は送料拾錢代金引換は送料切手にて三十錢必ず前送のこと。

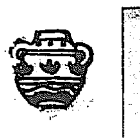
河合洋行主 河合景作 東京市本郷菊坂町五十二番地 振替東京四六一八一 電話小石川五一一二
京城府南大門通五丁目四番地 河合洋行京城支店 振替京城四六七番 電話長二五六七番
代理店 京城府社稷洞二一七番地 竹內洋行藥品部 電光化門一五八六番 振替京城七九番
釜山府西町四丁目五六番地 河合洋行南鮮支店 主任 手島文吉

理想的神前結婚擧式場
大禮會館
明治神宮橋前
◇美容部、寫眞部、衣裳部、自動車部、饗宴部の設あり【詳細案內書贈呈】
電話青山一〇三三番

玉兎搗藥

七十翁 梅下山人

梅下山人 崔永年氏揮毫



お正月に使ふ水產物の話（上）

總督府技師 松野二平

お目出度い時に酒を用ゐることはわが國古來の慣習である。酒許りではない、酒には水產物が缺くべからざるものとされて居る。水產物の中で最も重要なものは魚類であるが、魚類のことを普通さかなと稱するがさかなとは元來酒のお菜即ち酒菜から起こつたもので魚が酒の附物の代表的のものたることはこの一事から見ても明かである魚が酒と共に祝事に必ず用ゐられるばかりでなく、われ〳〵日常の副食物の重要部分を占めてゐることはさかなといふ言葉が時に副食物の總稱として用ゐられることによつてもまたわかる斯樣に水產物を日常盛んに用ゐる國民は世界中わが國の外にはないのである それでわが國民の一般に滋養性に富んで居るのは魚を常に食するからであらうとまで考へて居る歐米人もある樣である。こんな譯でわが國民がお正月を祝ふのにも水產物を使ふのは又當然である。然らばお正月には何んなものを普通使ふかといふにまづ鮭鱒、鰹節の季節もの丶外に祝儀の意味では鯛、數の子、ゴマメ、スルメ、昆布、アワビ、伊勢エビ又飾物としてはほんだはら（海藻で一名馬藻ともいふ）等である。地方によつて多少異る所もあらうが先づ一般的のものは大體こんなものである。今これ等の中特にお正月を祝ふ意味で用ゐる數の子、ゴマメ、伊勢エビを主としこの他二、三の魚類についてお話をして見やう

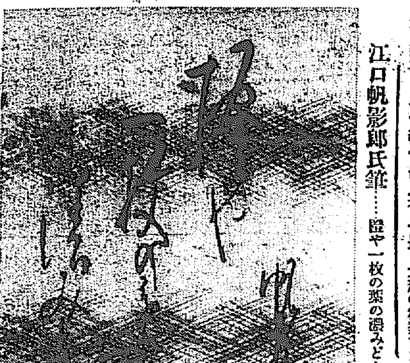
數の子 は鰊の卵巢を乾し固めて作つたもので魚屋とか乾物屋とかの店頭に賣つて居るものは通例舟の樣な格好をしたもので、其の兩端が尖つて背中は弓の形に曲り、腹に切目がある、其の中に粒々があるが、その粒々一個が卵粒で、これが海中で受精發育すると立派な一尾の鰊となるのである。この舟形の卵の塊が卵巢そのもので、一尾の鰊の腹の中の左右に一個宛あるのである。この數の子を何故お正月の祝物に使ふかと云へば鰊は大抵一腹に三、四萬粒の卵を持ち非常に繁殖力の强いものであるところから鰊の子即ち數の子の樣に子孫繁昌する樣にとの意味からである。サンガー夫人に叱かられるかもしれないが小にしては一家の繁榮、大にしては國の隆昌を希ふといふ意味である。『數の子』と云ふ言葉は元はかどの子と云つたものが變じたものだといふ說がある東北地方では鰊のことを『かど』と云ふからである。數の子は內地では北海道で澤山出來るが朝鮮でも近來迎日灣と淸津とで可成り上等のものが製造される樣になつた。その年產額は約十萬圓位であるが今での正月用としては多少內地から鮮內に移入されて居る樣である。鰊は朝鮮では東海岸に漁れるが年々二百萬圓位の產額がある。

田作 は『ごまめ』と讀むのが普通である、ごまめは一に伍眞米とも書く。田作について面白い話がある。これは實話であるが一海軍軍人の家庭で妻君が家計簿か何かに田作云々と書いて置いたのを見つけた夫君は『田作とは何か〳〵』と問つたといふことである。田作とは田の肥料とするところから出たもので誠に縁喜のよい名である。これは鰮類のまだ充分成長しない時代のものを素乾にしたものであるから脂焼けのために色が變ることも少く長期の貯藏に堪へるから使用には便利な品である。朝鮮では主として片口鰮（一名ひしこ）といふ形の鰮から製造するがこの鰮は各家庭で每日味噌しる又は煮物の煮出汁として使ふいり子と同一の魚である。この田作をお正月に使ふ譯は前に述べた樣に縁喜のよい名である許りでなく鰮類は何の種類でも繁殖力の旺盛なもので殊に田作にする片口鰮は殆ど年中盛んに漁れ一年も經てば全く親魚になつて終ふといふ有樣で隨分澤山漁つても又海の中で他の大きな魚の餌食となるとも非常に多いが仲々種族が絶えるといふこともない、斯樣に繁殖力が强い魚であるから數の子と同樣に子孫繁昌の意味からでもお正月用の祝物としては誠に相應しい魚といはなければならぬ。それで田作は正月の外婚禮にも古來使用されたものである。朝鮮で漁れる鰮の年額は最近六百二、三十萬圓にも上るがその大部分は片口鰮でその八九分通りはいり子に製造して內地に移出して居る。大正十二、三年頃から東海岸特に咸鏡南北兩道の沿岸で大漁されるやうになつた鰮は眞鰮で、俗に大羽鰮といふ鰮類の中で最も大形の種類である。北鮮ではは大漁れするのでその全部を完全に處理することが困難なので大概搾粕肥料にして居る、粕に搾める時に副產物とし魚油がとれるがこの魚油は內地に送られておもに硬化油（石鹼蠟燭の原料）に化態されるが相當金になるものである。

伊勢蝦 は一名鎌倉蝦とも稱し吾國產蝦類中でも最も大形の部類に屬するもで其の甲殼の頑丈なことと外觀の美事なこと殊にその體色は煮熟すると立派な朱色に變ずるので恰も緋縅の鎧を着た武者の姿にも似て居るお正月の飾物に何故使ふかといふに、前に述べた樣に外觀の立派である外、蝦の脊骨が二つに曲るので老人の腰が曲るのに因んで長壽を祝ひ且つ之にあやかりたいと云ふ意味であらう。それで蝦を海の老人といふ譯で『海老と書いて』『えび』と讀ませることがある、これ等を見ても吾々祖先も仲々ユーモアーに富んで居つた事が判る。伊勢蝦を正月に用ゐるのは食ふ目的ではなく主に飾物にする爲で元旦門松に掛けたり、又は蓬萊臺に盛つて祝賀の脩にしたものである。この蝦は朝鮮では釜山近海で多少漁れる位であるから正月用としては鮮內產丈けでは不足するので特に中身を拔いた甲殼だけ內地から移入されて居る樣な次第である。

鮑は 熨斗鮑といつて鮑の肉をほしてこれを薄くけづつたものをお正月その他の祝事の式物として昆布と一緒に進上物として必ず使つたものであるこの熨斗鮑は熨斗の元祖で現今普通家庭で使ふものは鮑から製したものではないが、古は鮑から作つたものを使つてをつたものである。

松隠 李秉直氏筆



江口帆影郎氏筆……蕗や一枚の葉の澁みどり

兎の背像

これは朝鮮の有名な童話の中にある一節である龍宮のお姫樣が重病に陷り百藥もその効なく遂に絶望とされてゐる時魚族の大評定を開き議は兎の肝なればお姫樣の病を癒すであらうと決し水陸兩棲のスツポンをお使として陸に迎ることとになつたそれでスツポンは兎のどんなものであるかを知らないので畫家を呼んで兎の肖像を書くことになつたその肖像を讚歎して吟詠するのがこの唄である丁度內地の浄瑠璃に當たる位の唄であります

歌詞

畫家を呼べよ畫家を呼べよ洞庭瑠璃靑玉硯、錦水秋波硯滴に烏賊をさして墨をすれば鯨の鬚一本を取りて漆筆に無心筆で書く天下名山勝地間に景色を見る眼を書き、蓬萊方丈瀛洲中に香をかんだ鼻を書き、萬花芳草花林中に瞬る足を書き、飛禽走獸中に防寒する毛を書き、あふむ、孔雀のさへづる時唄を聞く耳を書き左は靑山、右は綠水の際を畫へば眺望山月中輪兎も、これには叶はんであらうあさ。これを持つて往けよ。

京城如月會（國人選）

硯に海苔押しゐ許りなり 子秋
新海苔や辨子豆腐の好き嫌ひ 九華
鳥の多き新海苔干してありけり 草明
初海苔や朱飯に溫き混し汁 淸風
古暦枝村にして仕舞ひけり 兎耳
大海の中に混りし海苔かな 倚華
假髮したる父の似顔かな 鷗人

光州共樂吟社（星羽選）

大根干す軒の低さを潜り鳥 未黎
大根干す父老いたりな頰冠 竹雨
解れ毛に女還暦大根干す 方士郎
大根干す夕日の燈に搖く影 星羽
捨て見る干大根や日の鈍き 藥仙
蜂の巣の壞れし軒や干大根 遊佈

學藝界

◇淸風俳句募集、本題冬季五句一組（栁澤選）時題歲旦二句一組（京家選）餘興雜題一句一組（晩蒼選）締切一月十日、發表月末擂物配付天地人粗品、投句は京城旭町一丁目官舍七淸風俳壇へ
◇アララン 丹羽不知坊の主宰する、川柳誌、新刊第十四號は郵券二錢封入のうへ岡北京泉アララン會へ申込めば見本を送る由
◇京城早春句會 六日夜市內米倉町山本銚賓居で開いた。
◇池田勝山氏（畫家）新春より德上俳句をも研究すべく志した。
◇須永萬雲氏（俳人）滯在中のところ四日夜退城歸國へ。
◇檜尾爲洞子（同）新義州雲井町一二に卜居、改元匆々大郎君行氏と一日一信の交換を開いた

新らしい出版物

坂東俠客陣……（小說） 吉川英治著

◆劍道眞庭流の宗家に傳はる極意秘傳の一卷は天下劍客の垂涎措かざる所、當主千郎左衛門一女雪乃を遺して死せるより此一卷を廻る活動は猛烈疾風と展開された。雪乃を死守する可憐の美女雪乃を廻つて蠅の如く群がる幾多の劍士俠客が上總鹿野山より相模、江戸を舞台として縱橫無盡に活躍する。幾多の奸雄、奸僧に纏はる幾多の大渦小渦は讀者の息を留めて波瀾萬丈、數奇を嘗めし雪乃の運命は果して如何？北辰館と彰義、饗地と豪遊にかちまろ一大劍俠史、近來稀に見る大快著である（二圓四十錢東京本郷區駒込坂下町講談社發行）

家鴨の出世……（童話） 犬養健著

篋中『家鴨の家出』はアンデルセン童話集から暗示を得たもの『鴉サンタクロース』はわが娘の眠れる枕もとで筆を起し一氣に書き上げたもの（裝幀は小穴隆一氏）文章の洗鍊にして獨自の境地をきり拓く著者の苦心の跡が窺はれる、成人した人にも幼い人にも讀ませたい（一圓八十錢東京日本橋區數寄屋町春秋社發行）

○トルストイの追憶（神近市子著）原著者はゴーリキー。手記の中から。彼の死を聞いての二篇をおさめてある（五十錢東京日本橋區數寄屋町春秋社發行）

◇實業之日本（立身の根抵號）社長增田義一氏の立身出世の原動力をはじめ念願實現の心理的考察自己完成、大望を成就した人々、財界轉機を遂ふ靑年實業家必讀の大文字を收む。特別附錄は結婚生活の醫學的新智識增大二〇八頁（六十錢東京京橋區瀧山町實業之日本社）◇支那之猿楽（二三）支那劇と現時支那地質、支那と石炭、鑛產地圖鮮說北地資料概論……一圓支那出東省靑島金口路支那國家研究會◆眞宗の世界（新年號）どんな人にもわかる宗教雜誌……二十錢東京芝區櫻田備前町大日本眞宗宣傳協會◆自由評論（新年號）普選議座第五十二議會政戰總批評その他新春探偵界の偉觀……四十錢東京麻布區櫻尾町共社◆教養生活（一月）三十錢神奈川縣小田原町新久海岸自然社◆朝鮮教育新聞（一月一日）月二回三十錢京城仁寺洞共社◆東亞法政新聞（四八）月二回四十錢京城貫鐵洞共社◆海（一〇〇）非賣品大阪北區宗是町大阪商船株式會社◆安東經濟時報（七三）非賣品安東商業會議所◆澤明（十一月）十錢京城本町三丁目開教院◆日の出（一二）非賣品京城日の出町日出小學校◆作興（新年號）三十錢東京小石川區大塚下町講道館文化會◆進め（一月）十錢東京市外大井町鮫ヶ濱海岸進め社本部◆融和運動（一月）五錢東京芝區今入町全國融和聯盟事務所◆家の光（一月）二十錢東京牛込區揚場町產業組合中央會

奉悼

京釜線平澤驛前 在鄉軍人會平澤分會長 澁谷光平
京釜線平澤驛前 米雜穀貿易商 平二商會 ㊥運送部 電話一四番
京釜線平澤驛前 米雜穀貿易商 平澤穀物組合 運送部 電話四一番 電略（シ）又ハ（シコ）
京釜線平澤驛前 朝鮮商業銀行平澤支店 支店長 島田昇 電話四番
京釜線平澤驛前 平澤穀物商組合
京釜線平澤驛前 北一樓支店 永井春吉 電話三八番
京釜線平澤驛前 目良農場 目良農具部 目良雜貨部 電話五二番 住田安次 電話二一番
京釜線平澤驛前 精米 トバタ發動機 渡邊コムトース一手販賣 森賢吉 電話一〇番 振替京城一三二番
京釜線平澤驛前 加納旅館 電話七番
京釜線平澤驛前 米雜穀肥料商 垣內商店 電話九番
京釜線平澤驛前里 德川農場
京釜線烏山驛前 烏山學校組合議員 木村國松
京釜線烏山驛前 烏山消防組頭 烏山學校組合議員 鈴木伊勢次郎
京釜線烏山驛前 烏山醫院 院長 田中猪藏
京釜線烏山驛前 烏山學校組合議員 竹田德三

京釜線烏山驛前 烏山學校組合議員 井上善五郎
京釜線平澤驛前 トミヤ旅館改メ 喜久屋旅館 電話三一番
京釜線平澤驛前 平澤郵便所長 石川耐藏 電話三九番
京釜線平澤驛前 諸車製造 材料卸小賣一式 長瀨鐵工場 電話二五番
京釜線平澤驛前 米雜穀貿易商 大成商會 電話六番
京釜線烏山驛前 繩叺商 信吉松造
京釜線烏山驛前 日用雜貨商 宇佐美忠次郎
京釜線烏山驛前 雜貨商 信吉定次郎
烏山驛前 烏山穀物繩叺組合
烏山驛前 米穀繩叺商 大西平次
平澤警察署長 田中傳次郎 電話四三番
振威郡廳 崔益夏
永田義雄
上野吾一
京釜線平澤驛前 內鮮雜貨 材木建築材料 石炭商 坂井商店 電話一九番
京釜線平澤驛前 和洋雜貨 石炭商 橋本右一商店 電話三六番
京釜線平澤驛前 西村折太郎 電話五四番
京釜線平澤驛前 平澤運送店組合（イロハ順）
運送店
運送部 電話一四番
大榮社運送店 電話三六番
中屋敷運送店
增井運送支店 電話一六番
運送店
運送店 電話四一番
廣安號運送店
運送店 電話三二番

咸興大和町 北鮮倉庫株式會社 咸興支店 ㊞運送部
咸興驛長 米田定治郎
咸興郵便局 職員一同
咸興大和町一丁目 成タクシー自動車商會
咸興面協議會員 丸貫政二
咸南端川國泉元營林所 松尾又一
咸南永興郡守 任昶宰
咸南永興公立農業補習學校 柴田慶治
咸南永興公立普通學校 職員一同
咸南永興警察署 職員一同
咸南洪原警察署 職員一同
咸南洪原公立普通學校 職員一同
咸鏡線前津驛前 池邊回漕部 池邊漁業部
咸南定平警察署 職員一同

咸興大和町 鉄砲火藥金物 德本咸興商店 電話一四一番 振替京城一二四五番
咸興學校組合管理者 咸興面協議會員 井上通
咸南定平郡廳 職員一同
咸南文川警察署長 富樫吉十郎
咸南退潮公立普通學校 串間定市
咸南三湖公立普通學校長 北野蘇市
咸南端川公立普通學校 咸南端川公立農業補習學校 職員一同
咸南端川警察署 職員一同
咸南利原警察署 職員一同
咸南利原郡廳 職員一同
咸興面協議會員 咸興學校組合議員 敷根角市
咸興窯業組合
朝鮮鐵道咸興出張所長 咸興學校組合議員 神谷三郎
咸興軍營通 新谷組咸興支店 松尾昇治 電話一〇二番

成川金礦組合 小林友三郎
江西郡繩叺生產販賣組合
黃海道黃州邑內 公醫 李東熙
平壤本町 長富一之祐 電話六一四番
平壤大和町 桑田商店 電話一六三、八五一番
大同金融組合 直井芳五郎
平壤大和町 宮脇商店
平壤北金融組合
平壤南山町 藤野磯雄
平壤八千代町 西村太一 電話一三五〇番
平壤大和町 森田藥房
平壤大和町 廣田鐵次郎
平壤府本町一九番地 鐵物機械 建築材料 諸機械 怡昇商會 電長七三一番
平壤府南門町 ミカド百貨店
平壤府南門町 陶器硝子 金物商 秋鹿本店

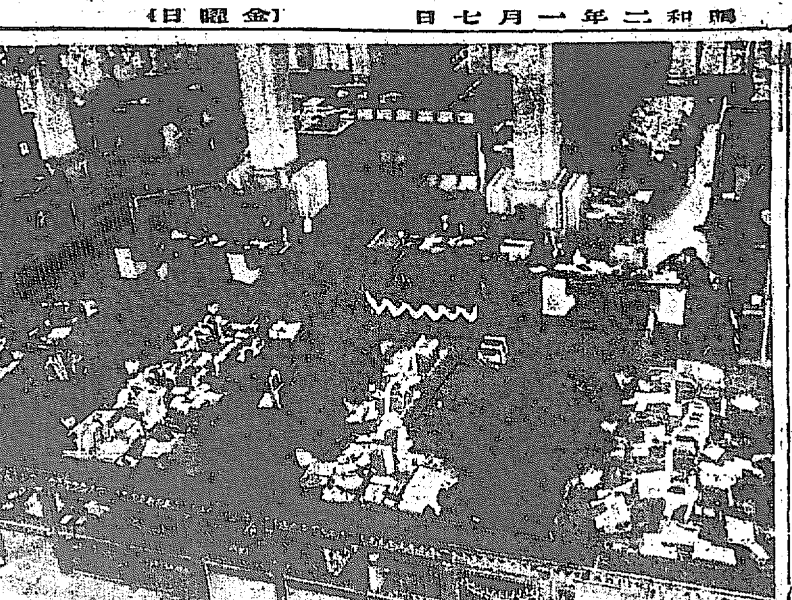
馬山府前富町旅館 館主 關池長次郎 電話一六一、一六三番
馬山府本町 藥種賣藥 卸問屋 石見屋藥店
朝鮮馬山府元町 諸雜貨 酒醬商 長代洲之商店 電話長十五番 振替口座京城（二四二）番 電略（ナ）又ハ（ナガシロ）
朝鮮馬山府三丁目 目賀田商會 木材部 電話六番
馬山公立高等女學校 職員一同
馬山府元町百四拾貳番地 馬山煙草元賣捌株式會社
馬山府本町一丁目一番地 中村木店 朝鮮セメント特約店 朝鮮火災代理店 電話一九番
朝鮮馬山府都町二丁目 平井酒造場 平井寛緑 電話一三二番
馬山府新町一丁目 鎭海灣汽船株式會社 電話六十八番
鎭海面長 織田選
慶南三浪津 朝鮮興業株式會社 三浪津管理所
慶南密陽 密陽財興株式會社 電話八番 振替京城九〇七九番
合名會社 密陽銀行
材木、杭木、枕木、土木建築請負、山林經營 官衙用達 砂利賣買 諸材料 倉庫業 日用品 戸田常吉商店 電話密陽一〇二、一〇三番 振替京城九〇一一番

…議の…
【上海…】去る…月來南昌に開…かれた…革命軍…を攻撃せしむ…の二個師を派したこの點某將は四十…師の軍を率ひ浙江安徽省境に集中…一萬…に革命軍の全力を擧げ…三萬糾合し革命軍…前に進出を…平定せんとしてゐる

【東京電報】關東政府が三日來內地消費稅五分徵收につき…たが…を執り得ない事情にあり…を前じ…

全鮮…總會
…統運動を…
日本水平社 產聲を揚ぐ
【東京電報】全國山…は本月末…大會を開き…來者入七千…出席…前記の目的を達するため右選を臨時して新たに日本水平社を創立し…と無政府…および…

砂糖關稅引上 近く最終決定
【東京電報】…大藏省の…關稅引上げの件および…その他についても決定のはず
…にありて七月二十八…



くだけた鮮銀

石造の殿堂もかくもみじめに破壞されつくし我がくたけて乘り掛けにならんとの銀行は各方面での非常の苦心をしてるたる頗る不詳の鮮銀で今から春の變つた窓口である

檢事局の認定を覆し 表忠寺の放火犯人擧る
放浪の怪僧を取調べたのが端緒
物的證據を蒐集に腐心

【釜山特電】慶南密陽郊外にある表忠寺は通度寺の末寺として新羅時代の建立にかゝる古刹で時價卅五萬と稱されて居た所昨春大火の爲に一朝にして

灰燼に 歸してしまひその原因については種々奇怪なる風說が傳はつてゐたが檢事局では失火と認定してしまつた然るに約一年を經過した西日午後五時頃釜山署刑事が釜山府山莊町一丁目海岸をうろつく怪僧を逮捕取調べると慶北…郡…寺の僧九川里金一俊(三七)といひ意外にも前記表忠寺には自分が放火したといふ意味の

口吻を 洩らしたので警察では俄然緊張し證據物件の蒐集に腐心して居るがこの放火事件の裏面には頗るこんがらがつた秘密が潛在して居るらしく嚴重取調べをして居る

陪審宣傳に司法省大童

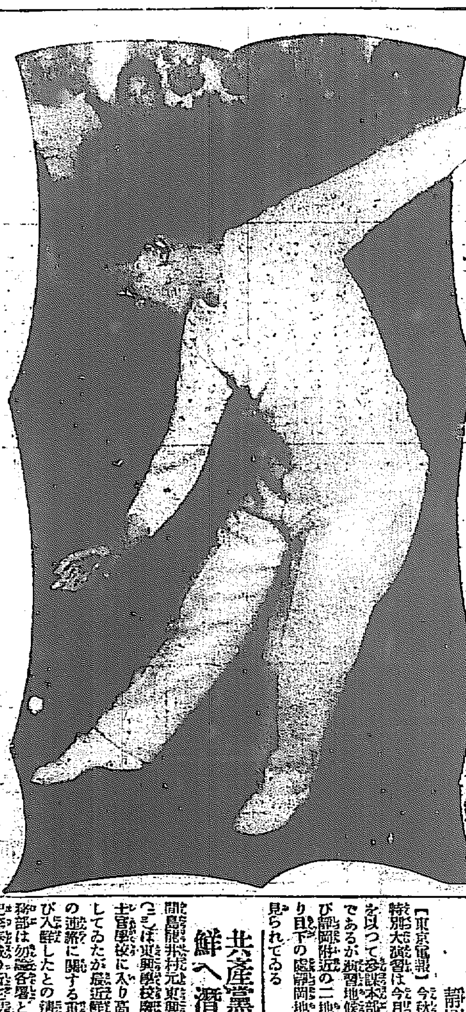
【東京電報】多年の懸案であつた陪審制度はいよく\今年四月一日から實施されるので司法省はこれが宣傳の爲に大馬力をかけることとなり各地に活動寫眞を公開すると共に陪審劇の公演を獎勵しパンフレットを廣く頒布する等新年劈頭から々準備に忙殺されてゐる、なほ陪審制度視察のため昨年四月司法省から歐米に派遣された岩松檢事、沼判事、赤羽書記官は七日朝七時橫濱入港の春洋丸で歸朝する

平靜だつたレニン祭

去る四日はレーニンの誕生祭に相當するので當局は鮮內各地の思想團體要視察人等の行動に注意中であつたが諒闇中で遠慮したか別に何等の催しもせず至極平穩に過ごしたと

御大喪で防疫課活動
二百餘名で警戒す

【東京電報】警視廳衛生部防疫課では御大喪を前にして御陵地附近村落を始め官衙學校の防疫および御大喪に際し販賣する飲食物などの購入品および御接收所便所等衛生所御大喪沿道の街民中必要と認むるものに對し防疫員をして消毒を行ふことになつた防疫員は五十名として防疫事務に從事するものは二百卅人名をもつてし細菌檢査は警視廳衛生部內試驗所において行ふ



「春が來た」
上杉氏のフォーム

關門海峽で汽船正面衝突
九名行方不明となり
救助船も顛覆す

【下關電報】五日午後五時半頃關門海峽西口大里と彥島間において大阪商船會社第七原田丸(千二百六十九トン)と八幡製鐵所の銑鐵を滿載し大阪に向ふ栃木商事會社の第二八幡丸(六百二十三トン)と衝突し八幡丸は沈沒し乘組員中十三名は救助されたがその中には生命危篤の者あり九名は行方不明となつた原田丸にも二名の負傷者あり目下門司被濟病院にて加療中であるが急報により帝國サルベージより急航した救助船花岡丸五十トンは死體搜査につとめてゐるうち沈沒船のマストの突端で船底に大穴をあけ六日午前三時といふ暗夜中に沈沒したが船員はからくも助けられた

瑞兆の白雉
挿橋で捕はる
寺澤氏が持歸り 剝製して博物館に寄贈

朝鮮ホテル支配人寺澤寬敏氏は去る一日ホテル從業員多數と共に京南線挿橋方面に出獵し鴨、野兎、雉等山程の收獲を得ていよく歸り天狗岸で々と四日夜歸城したがこのうちには珍しく白雉一羽がとれてゐた、寺澤氏は早速…考慮して

博物館 又は學校に寄附したいと直に本町二丁目の毛皮剝製商櫻元商行に依賴し剝製させてゐるが此白雉は雄で普通の雄雉より約二倍大きく形は金身雉と類似ないが頭より頸の白い輪環部まで普通の雉と同じ色をしたのみで胴部より尾に至るまで雪の如く純白な羽を持ち、ところぐ\に茶色の

斑點が あり紫色の羽毛は一つも見られないが、わが國において白雉が捕れたのは孝德天皇大化五年(皇紀一三〇九年)に一百姓から白雉一羽を獻納した際に瑞祥として年號を白雉元年と改元したと歷史に記錄が遺されてゐる程に白い雉はいはれの深いもので寺澤氏はこの

白雉の 捕獲と同時に人工呼吸を施へ一度蘇らせ直に折角の獵を中止し生きたまゝの白雉を提へ四日夜京城に歸り手當を施へてゐたが何分右翼を銃彈に貫通されてゐた爲に五日朝死んでしまつたが年頭に白雉が捕れたのは近來にない瑞兆として嬉しがられて居る

死んだのは殘念だ
寺澤氏の話

最初の一發があたりそこなつて方向をかへようとするのを次ぎの一發であてたのですが、犬がくはへて來るまでは知らなかつた、何分白雉は歷史にまで遺つてゐるものでなんとかして生かしておからと人工呼吸まで施へ家に連歸つた甲斐なく朝まで生かしたが殘念なことゝ思ふ白雉と思つたら打たないのだが打つた後で、瑞鳥と思ふと氣味惡さへおぼえた、形が變つたら變態的だとも思はれるがただ色が大きく、白い羽毛があるから變態的とも思はれない羽毛を損じないやうに剝製させてゐるから出來た上は公衆觀覽場所に寄附するつもりである

首相告訴事件取調べを開始
御用始めと共に東京と大阪で

【大阪電報】松島事件の箕浦、岩崎兩氏が提起したいはゆる首相告訴事件は出訴後大阪地方裁判所檢事局次席代理、安井、吉利の三檢事の手で告訴狀を公表した點につき辯護士と被告等との協議內容につき詳細な調査をしてゐたが愈終了したので昭和二年の御用始と共に箕浦、安井、金子の三檢事を擔當檢事と選んで正式取調べを開始する事となつた、聞くところによれば首相以下政府在職中の顯官は何れも上京して取調べ他は大阪に召喚し取調べをなすといはれてゐる

今秋の大演習
靜岡地方か

【東京電報】今秋行はるべき陸軍特別大演習は今月中に內容の豫定を以つて參謀本部において研究中であるが演習地候補地は大阪および靜岡附近の二地が考慮されてをり目下の處靜岡地方が最も有力と見られてゐる

共產黨員朝鮮へ潛入

間島龍井村元東興學校教員李春晟(三七)は東興學校を卒業以來モスコー士官學校に入り高麗共產黨に加入してゐたが最近鮮內共產主義者との連絡に關する重大なる使命を帶び入鮮したとの情報あり京畿道警察部は勿論各署とも時節柄嚴重警戒し所在搜索中である

松島事件の公判
今月末か來月初め開廷
辯護士は內藤氏外六氏

【大阪電報】箕輪誣告で豫審終結した松島事件の公判は本月末から二月初めに開廷の模樣で裁判長は柴田眞郎氏で檢事は安井檢事と共に豫審取調べに當たつた西川龍藏氏で今日までの辯護屆け出では岡上、政田の六辯護士であるが何谷被告を通じて內藤、柚木、明石等の法曹界の名士が續々と屆け出でるものと見られてゐる

檢閱官を驚嘆させた 我社の公開映畫
葉山、帝都の狀況を竭した大作
あす來青閣で封切

我社映畫班の謹寫にかゝる先帝崩御、御前後の映畫は半島二千萬同胞の期待によつて既報の如く愈明八日午後七時から本社來青閣において一般の爲に

封切り さるゝ事になつたが本映畫は先帝の御いたつき發表以來葉山御用邸附近および帝都宮城附近等に群がる傷心の赤子らの動靜をはじめ御容體の變化と聞いて馳けつける大官連のあはたゞしい姿、さては御用邸を不眠不休で守る警戒の模樣、又は御病狀の逐一を國民に報道する大任を負ふて活動する新聞記者連の活動等から新帝の還幸に至るまで千五百尺の長尺に收めたもので、映畫檢閱の際係官をして

讚嘆の 聲をなさしめた程の大作である本社が大いなる犧牲と共にするこの企ては必ずや大方の期待に添ふものがある事を信ずるもので、近く更に全鮮にわたつて巡回公開の豫定であるなほ、入場料は無料であるが場內整理の爲下足料として十錢づゝ貰ひ受ける事になつてゐる

自動車少年を轢く

【釜山特電】府內大倉町材木商山本文市(三〇)は五日午後四時半頃東萊溫泉場より自家用の自動車を無免許で運轉釜山に歸る途中釜山鎭入口において金某(二)を轢倒し重傷を負はせ目下釜山署で取調べを受けてゐるが被害者は直に鐵道病院に入院した

腰を折つた本營側
罷業士官の復職を承認

昨年末の救世軍紛爭問題は英人側の態度が終始一貫強硬を極め爲に英鮮は最後の決裂を見るにまで至つたが突如去る五日西大門本營では各地分營に對して通牒を發し先に退職した士官中復職の意向ある者はこの際何等に再採用する旨を言ひ渡した。これより先英人側は罪者を誡諭して以來鮮人士官の不足を來し、先月來數回に渡つて鮮人士官の募集をなしたが從來の關係上一人も應ずるものがなく狼狽し前記の如くやゝ折れて出たのだと

詐欺事件で引致さる
魚李兩氏が

大衆運動社員として朝鮮の社會運動線に相當活躍してゐる魚鎭萬外二名は五日奬忠壇北安東洞より拘引狀により六日鍾路署に同行された事件の內容はごく秘密に附されて居るが詐欺事件に關係ある模樣である

晝夜兼行で放送準備に忙殺
市況の速報に一苦勞
初放送は十六日

京城放送局ではいよく\來たる十六日から初放送を開始することとなつて目下機械裝置の完了を晝夜兼行で技術部員は元旦休日の外出もしないで働いてゐる。篠原技術部主任は、十日までには一切の

『裝置』 を終りたい、一日も早くアンテナから電波を出したいと思つてゐる、といつてゐる

放送部方面では、商況に關する、放送即ち日用品物價、期米、株式の市況、速報について相當困つてゐるといふことは、內地各局が株式にしろ期米にしろ直通電話は取引所が負擔して架設してゐた。京取市場が經費の關係でもあらうが承諾しないので、さりとて放送局が架設することは全然不可能であり總督府公衆電話で連絡し放送時間も

『制限』 して消極的なものとする外仕方のないことゝなり假取締規則には六日光永放送部長が打合せに行つたのでどんなに纏まるか勿論、普通の市外電話を使用する外ないと結局なるであらう、なほ內地各地の株式、期米市況は通信が放送局出資者である關係上電話から供給して貰ふ方針らしい

遠からず解決する
波長問題で篠原主任語る

三百六十七メートルといふ波長に決定した京城放送局に對し最近鮮內各地のラヂオファンから盛んに抗議が持込まれているか右について技術部の篠原主任は語る

名古屋の三六〇メートル東京の三七五メートルの中間三六七メートルで京城及附近では兩局の分離聽取は不可能です、遞信省では私設放送無線電話規則によつて長距離の放送は三六〇乃至三八五メートルに制限され領民地は四〇〇メートルまでに制限されてある關係上、名古屋と東京の中間附近に指定されたものと思ふ、併し遠からず東京、大阪に十キロの大電力放送局が實現するので其曉には今の波長帶は大電力放送局に與へられ一キロ放送局即ち現在の各局は二〇〇メートルから七〇メートルの差をもつて三〇〇メートルまで各放送局に與へられることゝなり當局も當然適當な波長を取る考へである

太平洋上でト號行方不明
特務艦が搜査に出動
沈沒したとみらる

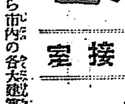
【橫須賀電報】目下航海中、橫須賀入港の豫定であつた三菱倉庫會社用船英國船トコ(七千三百噸)號は太平洋上で行方不明となり海軍省は其の願ひ出により特務艦知床に搜査を命じ動中の特務艦早鞆に搜査を命じたが去る二日橫濱入港の英國船プレシデントアイルランドが本邦の東六百マイル右表東經百五十度三十分の洋上に多數の油が流れてゐるのを發見したから多分トコ號はその邊で沈沒したものであらうといはれてゐる

草根木皮で露命をつなぐ
出漁中遭難した靜岡の漁民
鳥島で助けらる

【靜岡電報】靜岡縣榛原郡御前崎村大澤庄吉所有船第二日吉丸(六二噸)は大澤庄吉外十二名乘組鰹鮪漁業の爲め出漁中行方不明となり靜岡縣水產試驗場の試驗船富士丸は去る三日東八丈島、小笠原島等を搜索し鳥島に到つた處前記十二名が同島に漂着し瀕死の狀態で避難しゐたるを發見直に手當てを施へた旨本日靜岡縣廳に入電があつた一同は風浪に惱まされたあげ句船體は岩礁に當たつて難破したため激浪とたゝかひ辛くも同島に泳ぎつき約一ヶ月間木の實草の根を食して辛くも露命をつないでゐたものである

間島に牛疫豚疫發生す

咸北茂山郡豐山面安圖縣一帶に牛疫發生しすでに十四五頭におよんでゐるが豚疫も發生してゐる模樣である(間島總領事發)



應接室
武裝警戒は年中行事

問　年末から市內の各大銀行會社の前には武裝警官が立哨をしてゐるやうですが、いろく\不穩な噂もあるので、それに備へるためでせうか。或は單に警戒が嚴重になつただけでせうか。(京城 金岡K生)△係いはく同感官の答をとる

答　特に昨年末から警戒を嚴重にしてゐる譯ではなく本署においても每年實施する年中行事の一つであつて司法保安兩警察上最も重大なる責任のある年末年始の警戒を實施してゐるまでゝあるすべて一年中の總決算は何れの階級においてもこの年末においてされるので銀行會社は勿論郵便局各商店料理屋飲食店等大混雜を極め從つて強盜竊盜掏摸等の犯罪の發生も最も多く交通違反事故等も頻發するので、本署ばかりでなく警察本來の目的たる犯罪防止警察を徹底し事故を未然に防ぐために行はれるものでその警戒の方法は多少違ふが全國各警察署で實施されてゐるはずである本署では昨年武裝正服私服の警官を配置して強盜に警戒せしむる事になつてゐる殊に年末は銀行の窓口や郵便局の窓口における現金のかつぱらひなどの恐れもあり大銀行の窓口が發生せぬとも限らぬからかゝる銀行會社等は每年武裝の警官を配置して晝夜警戒せしめてゐる譯である(本町署中村警務主任)

係りから　讀者の要望によつて新らたに本欄を設けましたあらゆる問題について御投稿を望みます、紙上匿名は隨意なるも投稿者氏名なきものは採らず

極東競技會七月に開催
印度の參加も條件付で承認

【東京電報】大日本體育協會では中華民國體育協進會長の書信に基き第八回極東選手權大會の件を協議したが會期八月廿七日より九月三日までに就ては大日本水上競技聯盟の希望により七月末に變更の件を提議することゝし印度參加問題は開催地を從來通り支日、比の三ヶ國に限ることを條件として承認其他競技種目のうち參加員縮少、オープンゲームとして參加申込を受けるものなどを決定した

亞米利加汽船燒く

【橫濱電報】六日午前六時半頃目下橫濱稅關構內岸壁に繋留中のアメリカンハンブルグ汽船ホルフトランド號船倉より發火一千七百袋のアンモニアを燒き十時半鎭火

第拾參期決算公告
大正十五年十一月三十日現在
貸借對照表

資產之部	
未拂込資本金	二、九六八、八〇〇、〇〇
定期預金	[illegible]
別段預金	[illegible]
通知預金	四、〇〇〇、〇〇
振替貯金	九、八〇七
仲買人身元保證金	[illegible]
仲買人身元保證ヶ金	[illegible]
代用身元保證券	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
代用證券	[illegible]
賣買證據金代用證券	[illegible]
及預託金	[illegible]
預金	[illegible]
有價證券	[illegible]
株式	[illegible]
貸付金	[illegible]
立替金	[illegible]
地所	[illegible]
建物	[illegible]
什器	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]
負債之部	
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
社員退職給與基金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
營業保證金借越	[illegible]
仲買人身元保證金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
賣買證據金	[illegible]
賣買證據預託金	[illegible]
仲買人共同積立金	[illegible]
仲買人特別共同積立金	[illegible]
受入證券	[illegible]
借入金	[illegible]
前期繰越利益金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]
第十三期利益金處分	
當期利益金	[illegible]
前期繰越損益金	[illegible]
差引	[illegible]
純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
此處分左ノ如シ	
法定積立金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
社員退職給與金	[illegible]
配當金(年八朱)	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

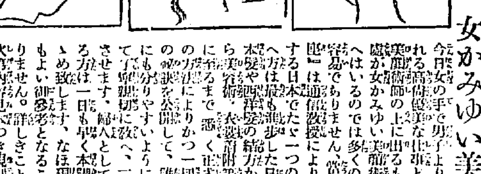
株式會社京城株式現物取引市場

男女防疫用ゴム
サック
本邦唯一の精良品
○上製　一打卅八錢三打一圓六十錢　一圓七十五錢十二打御徳三圓卅錢
○特製　一打五十五錢三打一圓四十錢六打二圓六十錢十二打御徳五圓
○特上　一打七十五錢三打二圓十錢六打四圓十二打御徳七圓五十錢
○別誂　一打一圓　三打二圓六十錢六打五圓十二打御徳九圓五十錢
○舶來別選　一打一圓卅錢三打三圓五十錢六打六圓六十錢十二打十二圓半
○羽二重　一打九十錢三打二圓四十錢六打四圓卅錢十二打八圓
○輪輪　半打一圓十錢一打二圓
○珍型　三箇五十錢三箇一圓十錢
○女用　一箇七十錢二箇一圓卅錢
種一揃二圓五十錢二十四種四圓半
目立ぬ樣個人名儀で密送す他品と比較乞ふ○密送料十二錢郵券五分增
東京銀座新肴町八　振替東京七貳貳壹
大阪支店　西區立賣堀北通二ノ九
電話新町四五七番振替大阪六寄
丁子堂

頭痛に ノーシン

父萬平儀葬儀の際は遠路御會葬被下難有御禮申上候略儀乍ら紙上を以て御禮申述候
男　柴田國一
弟　勝郞
親族　井原助太郎
小倉典世
友人一同

元滿鐵技師木村武太郎氏發明
たつた一枚の紙片で完全に煙突掃除が出來る
煙突紙 (第四回荷着)
製造元 大連 淺洋行
京城一手販賣 京城府黃金町通り二丁目二十七番地
大東社商業部
電話本局七二一番



男子よりも收入多き
女かみゆい美顏術師
今や女の手で男子よりも多い收入を得られる高尚優美な仕事としては女かみゆい美顏術師の上に出るものはありません、女かみゆい美顏術師となるには學校へはいるのでは多くの費用がかゝるので容易でありません、當學院の『美容講座』は通信教授により美容美髮師を養成する日本でたゞ一つの講習錄で、その教へ方は最も進歩した日本髮や西洋髮の結ひ方から美顏術、衣裳着付、作法等に至るまで悉く正式の方法によりかつ一般の方にも分りやすいように一々さし繪を使つて丁寧親切に教へ、三ヶ月にて必ず卒業させます、婦人として立身出世を望まるゝ方は一日も早く本講座へ御入會をおすゝめ致します、なほ現に御開業中の方にもよい御參考となることは申すまでもありません。詳しきことはハガキでお申越し下さい規則書を差上げます。
美容講座 (美容、美髮、化粧、衣裳着付、作法、婚禮、生花 附錄)
東京牛込區
東京整容學院

洋鐵鋼、鐵鋼、鐵板、船舶
土木建築材料
パイプ、機械、工業用附屬品
S 角野商店
朝鮮釜山幸町二丁目
電話長…二三三番
振替口座京城一二三九

肺患全治御禮
昨年二月卒倒の如き喀血を發し以來醫師の治療を受け…快復の望みもなく悲歎の際本紙上にて貴寶を知り直ちに服用…三日目より…一ヶ月にて全快致し…同病者の惱みを想ひ起され數々なから謹んで同藥をお知らせ申上候
廣島縣沼隈郡松永西町六七番地
小堀司馬男(三十三歲)

愛闘（72）

山田勇雄作　多田毅三畫

挑戰（四）

戰爭の中の殿堂のやうな、日比谷の松本樓のパーラーには、暖かい飲み物に親む客が、四五組、大理石のテーブルを占領してゐた。しやれた紺のエプロンをひらめかした、はなやかな顔のウエートレスが、その間を快活に動いてゐた。こんな明るい狀景の中にゐる者とは思はれぬやうに、わざと、隅の方のテーブルを選んで、坐を占めた高山は、今にも、嚙みつきさうな態度をいだいて、三好の來るのを待つてゐた。」

ウヰスキーを入れた紅茶をすゝりながら、高山は、先づ、三好に向つて最初にいふべき言葉を考へてゐた。眼ざまに、詰子と三好の交際を打ち出して、眞向から責めつけるのが利か、それとも、又、極端的に、ぢりぢりと搦手から、出すのが得策か、彼は曾て、經驗のない事なので、別に思ひ惑つた時、惡魔の龍にとらはれた二人の男女の顔が、現れて、彼等の燃えるやうな、ひとみと、赤い唇が合さうとする刹那、總合から飛びだして、無理にその仲を割かんとする、傷敵な男の顔が、描きだされた。二つの物凄い形相が、態の邪魔者を、はたとにらみ据えた。」

――木島に挑戰するとまで思ひ詰めてゐる三好の奴め。俺にひきとめられたら、今度は、俺に向つて、然り立つ、彼の反逆的な、復讐は向けられるだらう。刃物で俺を刺すやうな事はあるまいが、しかし、憤懣に盲目となつてゐる彼だ。さえぎられた無念を晴らす爲にどんな仕打をしないとも限らぬ――高山はこんな事を想ひつゞけた。

――だが俺は、三好より遙に強い腕力を持つてゐる。俺が譲つてゐる間に、血迷つた彼が、やにわに、突いて來ても、俺には彼をねぢ伏せるだけの腕力がある。力の弱い彼は、ズボンのポケツトに潛し込んでゐた兩手の拳をかためて見たりした。

――待てよ、それとも、三好は俄に、一切をぶちまけて來るかもしれないぞ。下から、やさしく出て、人の心をとらへる事の上手なあいつの事だから、出來るだけ素直に、繊願的に出られた時に、俺はどうすればいゝんだ。腕力の効い、あいつの柔和性にあふと、どうも俺の憤慨がくぢかれさうな氣もする。

高山は更に又、一個の幻影を描いた。それは、男泣きに泣いてゐる木島の姿で、圧勲されて絶叫した彼が、二人の醜態を洩らしたその瞬間の姿だつた。」

――木島の爲に、さうだ、恩人を裏切つた憎むべき三好、俺は斷じて許さぬぞ。俺は曾て、直接三好に忠告した事を覺えてゐる。つとめて、彼女に接近させまい爲に、俺の口から、現に、三好をたしなめたそれも、遂、數日前の事じやないか。意外なのは、彼奴の背徳だ。俺の熱い目まで拭いて、俺の忠告に背いた彼だ。もう何も參酌する必要なんかあるものか。

怒りと共に、喉がひあがるやうな渇を覺えて、高山は、力任せに、テーブルをなぐりつけた。恰度その時目の前に、三好が立つてゐるのに氣がついて、

『や、三好いつの間に來たんだ』

三好にも、すぐ看取りされるほど、高山の態は、鋭く尖つてゐた。

『今來た許りだよ。何か急な用事でも出來たのかい。馬鹿にあわてゝゐるぢやないか』

三好は、あくまで落ちついてゐた。

『無論、急用があるから來て貰つたんだ』

高山は、あたまから、おつかぶせるやうな調子で、

『三好君、君は今日限り、會社をやめて、國へ歸つてくれないか』

『えッ？會社をやめて國へ歸れ』

『あゝ、東京を去つてくれ給へ』

悄然として目をみはつた三好は血迷つたひとみを高山に向けて、

『どうして僕が、そんな事をしなければならないんだね』

『何にも理由はきゝ給ふな。だまつて、僕のいふ通りにし給へ、その方が君の爲に利益だよ』

高山は突つ放すやうにいつた。

紙上病院

期と思ひます次ぎの際はその時當選と咽喉の状子を見ねばその原因は判りません（耳鼻科坂井博士）

肥厚性鼻炎

【問】肥厚性鼻炎と醫師に診斷されましたので、常に咽喉の方へ鼻汁が流れ出て氣持惡しく２％３重曹水で鼻洗をやつてをります、日によると呼吸（鼻呼吸）が苦しくつてなりません、又夜はイビキをかきます胃の方に流れ出れば胃を害すると思ひますがどんなもんでせう、來る夏休み手術致しますがそれまでどんな手當をしたらいゝでせうか時々「コカイン」を鼻腔に溶ける事は中毒を起しはしないでせうかこの病のためか頭が痛いのです、どうぞ療法を！（鈴田）

答＝御尋ねの初めの項は御考へ通りと思ひます、然しその病名診斷は確かなのですか。若し確とせばその病氣の程度により手術でも色々ありますから、一度だけ醫師に診察して貰ひその指示を守り夏休みまで御待ちになるのが安全です。時々コカインなれば中毒は起しませんでしよふ（耳鼻咽喉科坂井博士）

鼻が惡い

【問】十九歳の青年、鼻が惡く朝起きると鼻が詰つて常に鼻がかゆく一生懸命、鼻をかむとストンとソラ豆大の鼻の固りが一つ飛出ます、何か自宅療法はありませんか（鼻つまり生）

答＝御肥厚性鼻炎と思ひます、若し然れば不充分なれどもそれは時には鼓絡することもあり、それなれば仲々なほし難き病氣で、自宅療法も一寸六ケしいでしよふ（耳鼻咽喉科坂井博士）

鼻かつまる

【問】入浴後に机などに向つて勉強するとよく鼻が詰ります、また夜中などに時たま、咳が出る事があります。何の原因でせうか但し風邪の時とは違ひます（心配生）

答＝最初のお尋ねは鼻の病氣の據

鼓膜の破れ

【問】十九歳の男子、片方の鼓膜が破れ現に片方のみ使用す、片方の鼓膜は永久にならほりませんか（困る男）

答＝鼓膜の破れてゐる位置と大さと中耳内の變化如何に由て治るのと否とあります（耳鼻科坂井博士）

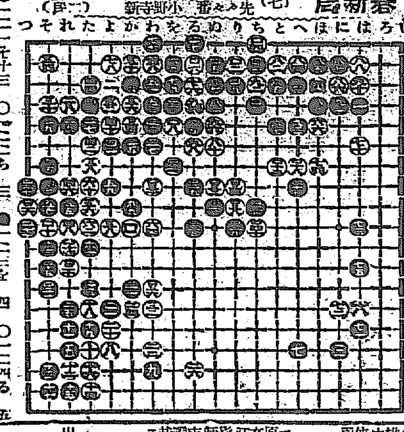
◇安住伊三郎氏洋行　紋取線香の第一人者である大阪市東淀川區大仁町安住紋とり線香本舗安住伊三郎氏は今回シャム擴出しに土耳古、バルカン半島を經て歐洲各國の我國輸出品調査を研究視察の爲め來る一月六日正午神戸解纜の諏訪丸で出帆されることとなつた猶シャム迄はみや子夫人同伴で同地するところに依ると安住氏はシャムの名譽領事に内定して居るさうだ。

讀者らん

▲廿三日の識者さんあなたはマキノの『てるひ日』を見ましたか、脚色に監督にマキノは決して日活に劣りません。殊に悪役において八郎としての市川小文治、鬼堂としての關根達發は日活のそれはこれこそほんとうに日活のそれ年尾としての大谷友三郎、それから勢よりすぐれて居ます。白雲堂としては勿論河部五郎は適役で立派にやつて居ますさすが日活の第一人者です、けれど中根龍太郎といへどもなかなかすて難い所を見せて居ます。女優では何れも優劣をつけ兼ねますが鈴木澄子の腕まいちらは澤村春子のそれよりうまいでした。これを通ずればマキノは日活にまさつて居ると言ひ出來ます。といつても決して私はいはゆるマキノ黨ではありません。識者なる第三者です。若しあなたがほんとうの識者ならば必ずマキノのいゝ所を見るでせう。けれどああなたの言葉ではあなたは日活ヒイキの樣に思はれますそれならそれで識者といふ言葉をおつゝしみ下さいあくまでも識者たらんとするなら『日活黨』のとか『日活すきの』とかいふ言葉をつけて下さい（茂部）▲廿三日夜の共濟組合甑會試寫會で下駄を間違へた方は同社へ御届け下さい（調查員）▲二十四日晩八時半頃御來店の御夫婦づれのお客樣お忘れの新聞包は保管して御座います、市内ならお電話下さらば御届けいたします（本町二ちょぶや電本五〇番）

碁新局（七）

先　井上一郎（二段）
小野寺新（二段）



● 一一一 そ十三　○ 一一二 ち三　● 一一三 を四　○ 一一四 る五
● 一一五 ち二　○ 一一六 つ九　● 一一七 つ八　○ 一一八 ち三
● 一一九 る八　○ 一二〇 わ八　● 一二一 を七　○ 一二二 ぬ八
● 一二三 ぬ九　○ 一二四 り八　● 一二五 る十　○ 一二六 わ十三
● 一二七 ち九　○ 一二八 り九　● 一二九 り十　○ 一三〇 ち十
一二二 劫トル　一二四 粘　一二五 劫トル　一二八 劫トル

經濟欄

仁川期米（六日後場）
[illegible]

京取現株市場（六日）
[illegible]

大阪短期引値
[illegible]

東京短期市場
[illegible]

演藝案内

六〇六號　一本六圓　各號共
京城黄金町一丁目　柴崎仁壽堂支店　電本局一六〇番

大正館
四日より超特別大興行　新春に輝く三大珠玉編
浦田撮影所超特作　清水宏監督　栗島すみ子特別出演　嘆きの薔薇　八卷
松竹新契約第一回　石河薫、島田嘉七、岩田祐吉　リチャード・ダルマッチ主演　大活劇　水陸百萬人力　六卷
松竹キネマ超特作時代劇　吉野二郎監督　猛闘　清水次良長　後編　阿修羅復讐の巻　大卷　藤野秀夫、堀田金星、東栄子、鈴木歌子

黄金館
帝キネ
正月五日封切　昭和第二回特別大興行
帝キネ芦屋超特作　前田曙山先生原作　雑誌キング連載小說　快俠不知火　中篇五卷　尾上紋十郎
帝キネ小友超特作　柳川春葉先生原作　現代悲曲　かたおもひ　後篇六卷
松本泰輔、里見明　大ユニヴアーザル特作　正喜活劇　町を騒がす男　全五卷
帝キネ芦屋　明石緑郎、松枝鶴子共演　大時代劇　復讐の刃　全五卷

喜樂館
◇寶塚　佐賀縣下に於ける陸軍特別大演習　一卷
日活現代劇部時作映畫　日支合同大撮影映畫　スポーツ活劇　神州男子の意氣　十卷　淺岡信夫、岡田嘉子主演　助演上海南國影片公司總出演　支那上海に行はれたる萬國オリムピツク大會に敢然と立つた大和丈夫　一度走れは千里の勢
◇米國パラマウント社映畫　野球活劇　プレイボール

中央館
アリシンシイ嬢、ウオターミラー氏主演　第一編第二編
日活傑作大時代劇　大剣闘　卍巴　七卷　猛優河部五郎と共演
マキノキネマ　當る一月四日より新春二の替り
マキノプロダクション超特作映畫　原作之藤田門監督富澤進郎　全國角力大會を撮り入れたる　青春の血燃ゆる學生ロマンス　東鄉久義ルマキノ正郎主演
フォックス社超特作大傑作映畫　大活劇　雄大艶麗痛快淋漓の大冒險大悲壯　メリケン物語　全六卷
俠勇　快男兒トムミックス氏　名花ビリー・ドウヴ嬢主演　名馬トニー君從演　ドンチャン　全七卷
マキノプロダクション超特作映畫　原作壽々喜多呂九平氏、監督マキノ省三氏　文太郎氏、撮影指揮マキノ江戸怪賊影法師の續編　捕物帳　十卷　市川右太衛門、市川小文治、嵐武龍三、荒木忍、鈴木澄子、久利富周介、外マキノオールスター出動

浪花館
明治町　浪花館
一月元旦ヨリ　出演安來節　山本愛太郎一行　三十餘名大一座
演藝種目　正調安來節小原節磯節風俗五本松博多節浪花節鈴太鼓萬才三味線奏小原節花傘踊鹽人踊所出雲けんまつづくし自轉車曲乘美術紙切座員総出踊其他澤山

ライオン當用日記
愛用者各位へ急告
今回の改元より生ずるライオン當用日記の變更點は印刷調製の上貼附用として之を全國各書店へ廻し置候間御入用の向は御最寄にて御取寄せ被下度此段急告仕候
昭和貳年壹月
ライオン齒磨本舗　東京・大阪

夜尿夜汗内服特効藥
カンホトニン
醫學博士瀬良好太氏創製
寢小便の療法　上記小冊子進呈
定價　壹圓・壹圓八十錢
寢小便・寢汗に内服せしむる時は數日にして治癒の目的を達す
大阪道修町　株式會社　塩野義商店

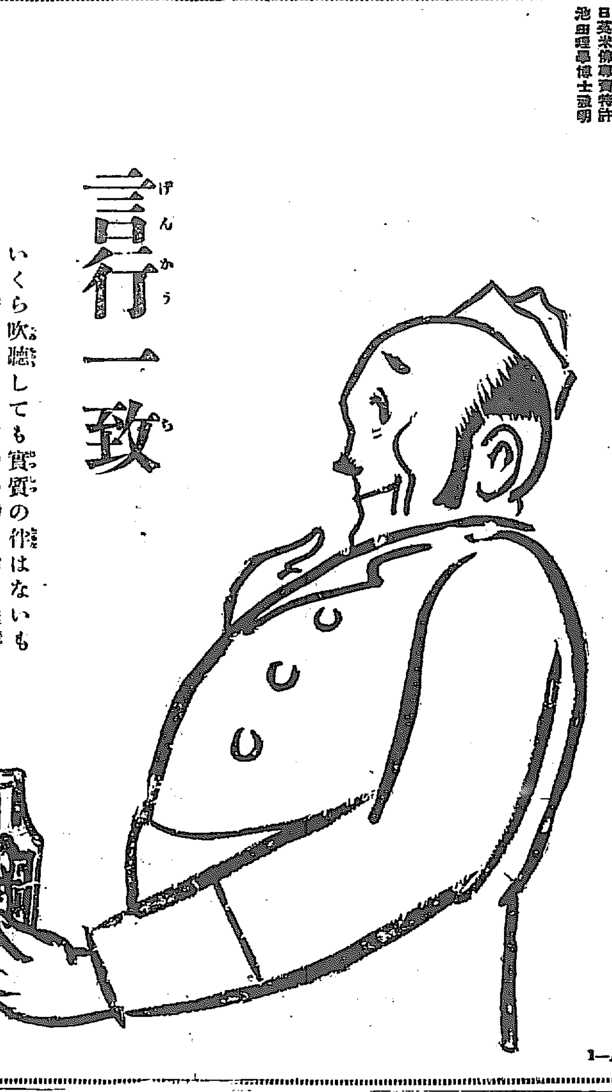
宮内省御用品　日英米佛專賣特許　池田理學博士發明
若き男女よ！高らかに唄へ　トツカピン服んで

ミトリンアスピリン錠

優秀な解熱劑
奏効確實副作用を伴はず。水に容易く崩解し持續的効用するも副作用なく合量一定なれば携帶並に服用に至極便利なり
發賣元　東京　富谷製藥所
全國著名の藥店に於て販賣す

電燈用乾電池
無限の自信を以て此の逸品を推獎いたします
どんな僻地のお家庭でもランプより經濟に使へる而かも取付け容易なり
カタログ送呈
定價　八十錢より
大阪　西川電池製作所
西川平治郎商店

クラブ齒刷子
齒の爲に一番よい
クラブ齒磨

言行一致
いくら吹聴しても實質の伴はないものは駄目です。調味料味の素は殊更に其の實質を吹聴せずとも御使用なれば即座に美味、經濟、重寶な其の貴價がおわかりになります。
原料は小麥
味の素

廣く内外料理の御相談に應じます
廣く内外料理法に就いて一切の御質問に應じお問合せ下されば御答へ致します。
宛名　東京市京橋區南傳馬町一ノ十二　味の素本舗　鈴木商店　内外料理相談所
1―A

毛皮ナメシ並洗替
定價表進呈
大田榮町二丁目　大田皮革株式會社　電話長一三四番

京城旭町二丁目八番地
瀬戸醫院
外科　皮膚科
瀬戸潔
電話本局二四九八番

賛化病院
京城明治町一丁目　電話本局二四〇番
內科　小兒科
入院隨意　普通病室及傳染病室
醫學博士　古城憲治

朝鮮郵船定期出帆廣告
京城府光化門通二二〇　朝鮮郵船株式會社

○仁川出帆（代理店内國通運支店）
東京丸　一月一〇日　東京行
札幌丸　一月一二日　大阪行
羅南丸　一月一四日　長崎三角行
芝浦丸　一月一五日　鹿兒島行
昌原丸　一月一一日　鎭南浦行
慶齊丸　一月二一日　木浦行
末信丸　一月（四、寄）日　濟州行
盈德丸　一月二日　鎭南浦行
會寧丸　一月一九日　大連青島行
平安丸　一月一一日　釜山上海行
羅南丸　一月八日　大連行

○木浦出帆（代理店山那回漕店）
東萊丸　一月一三日　東京行
札幌丸　一月一四日　大阪行
海州丸　一月一九日　濟州島行
慶興丸　一月一一日　多島海行
昌原丸　一月一六日　仁川行
芝浦丸　一月一三日　仁川行
平安丸　一月二〇日　釜山上海行

○釜山（出帆取扱店大池回漕部）
東萊丸　一月一四日　東京行
鎭江丸　一月二四日　東京行北鮮
咸鏡丸　一月一九日　西鮮大阪
永川丸　一月二二日　北鮮大阪
羅南丸　一月七日　長崎三角鹿兒島行
芝浦丸　一月一三日　仁川行
京畿丸　一月一二日　北鮮行
釜山丸　一月一〇日　浦潮行
平安丸　一月一五日　上海行
咸城丸　一月一〇日　慶尚行
齊州丸　一月一一日　江原行
咸城丸　一月一二日　濟州島行
立神丸　一月二三日　宇品經由大阪
立神丸　一月一四日　元山經由浦潮

○元山出帆（取次店内國通運支店）
清津丸　一月一〇日　大阪行
新江丸　一月二九日　東京行
春川丸　一月一九日　浦潮經由大阪
忠清丸　一月一八日　江原沿岸行
白頭山丸　一月八日　城津經由
平壤丸　一月九日　清津經由
光濟丸　一月一一日　城津經由
京畿丸　一月二四日　雄基行
釜山丸　一月二二日　浦潮行
立神丸　一月二〇日　釜山、宇品、大阪行
立神丸　一月一六日　清津行

電話本局（四）一九五、一九六、一九七、一九八
釜山支店　佐藤町　電長一八四番
元山支店　海岸通　電長一〇三四番
仁川出張所海岸町　電長三五一番
京城代理店　内國通運會社　電本一九九・三二〇番

大阪商船株式會社　汽船出帆廣告
仁川出帆
●關門神戸大阪行（群山木浦經由）
沖繩丸　一月四日
信濃丸　一月九日
蘇州丸　一月十二日
東山丸　一月十四日
●東京行
仁川丸　一月六日
平和丸　一月十八日
●大連行
大智丸
●群山、木浦、釜山、長崎、鹿兒島、大島、三角、若津行
大智丸　一月十八日前八時
●元山出帆
清津、雄基行　一月四日正午
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
十二月廿九日後二時
●濟州行便利
京城驛午前御乘車ニ付京城ヨリ一泊ニテ通路
内地各港出帆主要航路
●濟州行毎月一回●濟州行毎月一回●北米行毎月一回●南米行二週一回●甲谷陀行毎月一回●孟買行毎月二回●南洋行毎週一回
御注意△印ハ船客謝斷り
大阪商船株式會社仁川支店　電話二一〇・二一一番

京城日報 夕刊

着彈距離を至大ならしめよと 無遠慮な米國の態度

…角引上げは…の撤廢にもとづく…ものとして…に拘らず下…ラーおよび下…は砲門を…の時期は過ぎたアメリカの利益保…の島嶼等か積極的手段を講ぜねばならぬ」と放言し「列國はすでに…競爭的に武備を固めつゝあり…いづれの建艦にしても戰鬪艦…着彈距離を至大ならしむる効用がある」といつた

甲板上に立盡されて 秩父宮答禮を賜ふ

無遠慮なる記者團に取圍まれて 桑港を御發航遊さる

【桑港四日發電】秩父宮殿下御出帆の際はサイベリヤ丸甲板に百余名の在留民紙列御見送り申上げたが上甲板では無遠慮なるアメリカの新聞記者、寫眞班、活動寫眞隊等がむらがり續々無遠慮に殿下を寫し奉らせた、中にも御附の人をはら〳〵させたのは殿下とサイベリヤ丸船長との握手を御願ひ申し上げ殿下から『そんなことは日本の習慣でない』と斷られたほどであつたず山本郵船支店長に叩頭せよと求め殿下はファニー（おかしい）と仰せられた、船が動き出すや殿下は甲板の上に出られ埠頭見送りの人々に挨拶を遊ばされ在留民の熱誠こめた御見送りに對し御手を高く御振になりつゝ見へなくなるまで甲板上に御立ちになつて居た、なほ同船にはフランス大使ミューラー氏夫妻乘船日本經由支那に向つた

新年宴會 御取止め

【東京電報】恒例による新年宴會は本年はこれを御取やめになつた

赤坂御殿は 疊の表替だけ

畏れ多い御質素さ 新しい設備は施されぬ

【東京電報】御痛ましき御諒闇の途にあらせらるゝ秩父宮には四日正午桑港をサイベリヤ丸にて御出帆一路太平洋を西に向はせられ十七日横濱入港の御豫定であるが赤坂表町の秩父宮御殿では殿下を御迎へする爲山邊別當初め屬官十數名が準備に忙殺されてゐる、御歸朝ならば邸內新築中の洋館落成の御豫定で洋風の御殿に御迎へするのであるが未だ工事中なので舊邸に御迎へする事となつた殿下海外御出發の後は、御居間として御使用にならぬ豫定で裝飾品諸調度等も亦大抵取外されてゐるので取急ぎ舊の通り御用意してゐる同邸は明治大帝時代御參殿として建築されたもので破風造の木造平屋建で殿下の居間は十六疊純日本式座敷、南に面して邸內には早咲の梅の花が三輪蕾を見せてゐる畏れ多くも疊の表替をした計りで別に新らしい設備はされてゐない床の間の額も極めて地味なものを掛へてある

聖上陛下 御經過良好

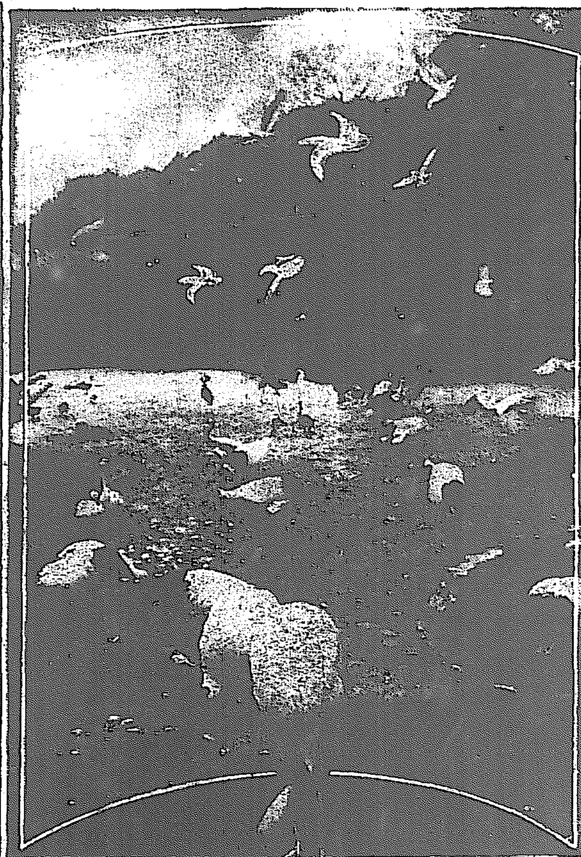
皇后宮は全く御平癒

【東京電報】御風氣に渡らせらるゝ天皇陛下にはその後追々御よろしき御模樣にて五日午後三時入澤侍醫頭拜診の結果によると御體溫卅七度四と承はるが皇后陛下には五日午後全く御平癒に復されたと承はる

關稅會議に關する 支那側聯合會議

附加稅實施案可決

【北京五日發電】三日關稅問題に關し政府と關稅特別會議支那委員との聯合會議が開かれたが席上、梁士詒氏は來たる二月一日を期し支那は自主的にワシントン協定による附加稅を實施すべしとの案を出し右實施案は滿場一致可決された、關稅附收使途についてはまだ決定を見るに至らず更に五、六日內に開かれる第二回聯合會議で決定の上、政府は列國に聲明するであらう



なごやかな新春の昌慶苑

溫い日和が續いて「今こそわれらの天下だ」と無心によろこぶのは羽子板に戲れる子供ばかりではない諒闇中で閉鎖し去る四日から開いた昌慶苑には春日和に加えて檻の中で十二年振に卯の年を迎えた兎が枯れた芝生に出て日向ぼつこをやつてゐる大鶴の中を高くかける丹頂鶴も長壽を誇るが如く正月を知るものゝやうに開苑と共に訪れる人々に聲し聲の聰明しをやつてゐるやうだ昨五日には入場人員七百名を數えてゐるがなごやかに晴れ遊つた昌慶苑の新春の午後は坊ちやんや嬢ちやんで賑ふてゐる

殯宮渡御 第一日祭

けふ嚴かに行はる

【東京電報】殯宮渡御第一日祭の儀は六日午前八時半より執り行はせられたがこの日午前八時殯宮に奉祀し八時半閑院宮殿下をはじめ奉り各皇族方、東鄕元帥、若槻首相以下各大臣、倉富、平沼樞府正副議長、各顧問官、奥、井上、上原各元帥、山本（權）、高橋、清浦、後藤、犬養各前官禮遇親任官、德川、粕谷貴衆兩院議長、勳一等功一級親任官待遇、公爵從一位各官總勅任官總代各一人、侯伯子男總代各一人、朝鮮貴族總代二人並に夫人、貴衆兩院議員總代各三人、各官廳奏任官總代三人、大喪使高等官、祭官長、祭官副長、宮內勅任官總代、宮中顧問官、總代其他何れも大禮服、通常服裝に喪章、婦人は通常服裝喪服著用にて齊席祭官長以下各祭官參進次いで天皇陛下御名代高松宮殿下、皇后陛下御名代竹田宮昌子內親王御着席、更に皇太后陛下には親しく出御あり祭官は御饌を捧げ奏樂裡に御饌を獻じ終つて幣物なる紅白一匹赤色錦袋に入れ彼の紐延をもつてこれを結ぶ錦一卷五色絹各一匹倭文錦一匹等を櫃に納めたるを獻じ終るや一條祭官長祭詞を奏し次いで天皇陛下御名代御拜禮あり御誄詞を奏す、次いで皇后陛下御名代の御拜禮ありて御退下更に皇太后陛下親しく御靈前に進ませられて御拜禮あり續いて各皇族方御參列諸員の拜禮を終つて御饌御幣を撤して祭儀を終らせられた

光榮の牛

東京に到着

【東京電報】御大喪當日宮城から新宿御苑殯殿まで轜車を御曳きする光榮の牛四頭は五日午後一時十三分汐留驛着列車で到着した右四頭は當分赤坂離宮內分苑に入れられ訓練を受けるはずである

全部を抑留する

南方政府の方針決定

…國、五分のワシントン關稅率實施を宣言せんとする計畫を見越し蔣介石等は目下開催中の南昌軍事會議にて南方政府は北方の出方一つに方針を決定したと

不穩學生 取調べらる

…從三年生關錫鈞（二〇）に關する不穩思想宣傳被疑事件について嚴重な取調べを開始した。事件は昨年秋…川公立普通學校生徒同年生の一…年十二月六日これを…はからずも同校四年李東緒（二〇）…等を…朝鮮獨立國歌なるものを…配られてあるので色々說破した…れてる。」

逝去した閔泳綺男

閔長官逝く

東京から歸城の翌日 腦溢血を起して

李王家を代表して御見舞言上のため東上し去る四日夕歸城した李王職長官閔泳綺男は五日朝突然腦溢血をおこし、李王職よりも醫官總動員を始め、安、池部兩醫師が駈つけ極力手當てを加へたがその効なく同六時府內桂洞の自宅において長逝した、何分東京より歸城した翌朝の事とてその原因は老齡長途の旅行にたえず疲勞から來たものといはれてゐるが男は朝鮮貴族中の元勳で朝鮮統治に盡力するところ多く大正十二年に李王職長官に任ぜられ今日に至つたのであるが男の逝去は多大に惜まれてゐる因に六日午後發喪の豫定である

閔長官略歷

▲明治十八年雲峰縣監▲明治廿二年黃海道兵使▲明治卅年忠北道觀察使▲同年四月陸軍參將▲同卅一年中樞院議官▲同卅二年京…

葡萄酒下賜

李王職長官男爵閔泳綺氏危篤の報が天聽に達し天皇皇后兩陛下より五日午後一時葡萄酒一ダースを御下賜相成り御使として田中通譯官が同日午後五時同男爵邸に御差遣しになつたが、李王殿下よりは葡萄酒一ダース、李王世子殿下よりは菓子一折を見舞として寄贈した

閔長官敍位

【東京電報】李王職長官男爵閔泳綺氏逝去につき畏き邊りでは特に氏の功を賞せられ左の如く特旨敍位の御沙汰があるはずである

李王職長官從三位勳一等 男爵 閔泳綺

敍正三位（特旨を以て位一級を被進）

なほ同時に旭日桐花大綬章をも授けられるであらうと

顧內閣 現狀維持

【北京五日發電】奉天派首腦會議で年末まで顧維鈞內閣現狀維持に決した右は今直に顧內閣を組織するには法律上困難あると顧維鈞の責任を負ふもののなき關係でそれまでの中繼ぎであると

輪廓整ふた 檜作りの喪場殿

二月五日までに竣工

【東京電報】大行天皇御大喪儀を行はせらるる新宿御苑は二月五日までに全工事を完成すべく目下晝夜兼行の大馬力をかけてゐる五日朝內見の榮に浴した記者團は略々輪廓をとゝのつた喪場殿の如き大體の骨組を終つた二萬坪の敷地內を具に巡覽したまづ御苑の正門を入ること四丁余にして第一鳥居を拜することが出來る、この

鳥居 は喪場殿最初の入口でこゝから第二鳥居までは約二丁半その兩側一面に幄舍が設けられる喪場殿は第二鳥居をくゞつて約二十間位、みづ木建てた十六本の檜の丸木が地下六尺のところ迄埋められてガッシリと立ち柱の內部はコンクリートでかためられてある建坪七十一坪屋根は同じく檜の茅葺である、しかしてこの喪場殿に向つて右側には百八十九坪の

便殿 が建てられ右側には休所、勝寶、齋官幄舍が並び立つ第一第二鳥居兩側の幄舍は總坪數二千百坪こゝに總理各國元首御名代は申すまでもなく文武百官兩院議員をはじめ各地代表者等合せて五千余名が參列するのである御靈柩は七日夜十二時喪場殿から百五名の

輿丁 が擔ぎまゐらせて七丁ばかりの御苑內を巡御あらせられ千駄ヶ谷假驛に成らせられるがこの假驛は現在の驛と殆ど向ひ合せで御苑內に建てられてゐる

▲山本取締役七日朝入城▲戶田直溫氏（鐵道局理事）五日夜發北鮮視察の爲淸津其他へ出張二週間の豫定▲澤崎修氏（遞信局監督課長）十六日歸城の豫定▲有賀殖銀頭取 五日午後七時歸城▲谷平北知事 五日夜入城▲平壤旅團長小倉少佐 五日夜入城御成旅館へ

對山錄

珍しい暖かさ、郊外の柳もすでに芽ぐんでゐる。諒闇の世なれども、春は訪れんとして、人の心も和やかである。たゞあさましきは政界といふ特殊部落に生きる人々のうごめきである。

◇

御大喪前でも構はず不信任案を出すのだといふ。それはたしかに理窟である。この理窟と併行して、御大喪に國民の代表たる貴衆兩院議員の參列がなくちや不都合だといふ論もある。解散してはならぬといふのである。線路といふものは二本共直線か曲線ならよいが、一本が直線、一本が曲線では困ります。

◇

田中政友會總裁は、世界における左右兩極の政治組織を排して全國民的政治意識の中樞たる議會を權威あり信用あらしめねばならぬといふ。閣下からそれをうけたまはると、まことに結構なお說です。ムッソリニを崇拜してゐたのは誰でしたつけ。

◇

工場占領といふやうな赤化狀態が、ムッソリニの天下を招いたことを忘れて、議院政治的智識からムッソリニを崇拜するものが我國にも可なりある。

◇

こういふ人に限つて、役人の仕打が癪にさはるといつては、『民衆』といふことをゆゐ一の權威ある指導原理にしたがる。

◇

久しく病める閔李王職長官もなくなつた。李王殿下御歸鮮後の心勞がこゝに至れるものか。謹みて哀悼を表する。

◇

警務局の近藤圖書課長は、反戰亂和に關して大衆小說の影響を閑却すべからざるを說いてゐる。眼のつけどころだけはよいか。さてその大衆むきの小說が一向讀まれなかつた日には覺ない玩具より見じめな存在でせう。一つ見本をつくつちやどうです。

御名代派遣 御辭退

畏き邊りの御思召により

【東京電報】大行天皇大喪儀に際し英、佛、白をはじめ世界列國の皇帝および元首からひたすら哀悼の意を表するため皇族あるひは重臣を御名代として二月七・八兩日大喪儀に參列せしめたき御內意ありたるにつき宮內省はかしこきあたりの思召しにより外務省を經て之れを御辭退すべき旨それ〴〵各國に內報を發したために列國は駐劄特命全權大使又は特派大使に任命するに決しスペイン、智利の如きはすでに駐劄公使に對し非公式に特派大使に任ずべき旨の公電が本國から來てゐる

本社活動寫眞班謹寫

先帝陛下崩御 御前後の映畫公開

八日午後七時―本社樓上

先帝崩御に關する葉山及び東京の狀況は、全國民が一刻も早く知りたいと熱望して居るところであります。本社ではこの點に留意し、我が半島二千萬同胞の熱望に酬ゆるため先帝崩御に關する葉山、東京方面の情況を活動寫眞に收め八日午後七時から本社樓上來青閣で公開します。本映畫は千五百尺の長尺で、先帝崩御から新帝還御の御模樣まで拜寫したのであつて、本映畫の公開は本社の最も誇りとするところであります。尚入場無料ですから場內整理のため下足料として一人十錢いたゞきます。

京城日報社

反英態度の緩和策に 場當りの英國案

關稅附加稅の提案に贊成出來ぬ 芳澤駐支公使談

【北京四日發電】芳澤駐支公使は語る『今回の英國政府の提案內容は一般的對支政策に關するものと華府會議の決議に基づく關稅附加稅に關するものと大別される、一般的政策は各國政府の見る處により決定さるべく必ずしも列國の一致を必要とせぬが後者に關しては列國一致で態度を決めねばその實行は事實上不可能である、この點につき日本は極めて友誼的態度ある英國の提案ではあるが海關で增徵したものを無條件で各地方當局に引渡すとの提案には贊成することが出來ぬと言明して置いた右によつて見ても英國案の成立は困難なることは明白であるが英國がこれを提案した眞意は專ら支那側の反英感情を緩和するにあり要するに如何なる形式にせよ支那に好意を表したものであるが、然しながら目標とした國民政府は正面より反對しつゝある以上英國が如何なる形式に出るかは注目に値するものがある』

朝鮮通過歸國 駐支米公使

【北京五日發電】北京駐劄米公使…

安徽省蕪湖に 兵變おこる

軍艦平戶急航す

【南京四日發電】四日午後安徽省蕪湖鎭守使馬祥斌部下にあつた陳調元の軍隊一千余名は三日朝より四日朝にかけ兵變を起こし掠奪を行ひ市中混亂在留日本人婦女子は領事館內に收容す至急軍艦派遣を乞ふ旨急電あり」領事館では直に四日下關のはずなりし軍艦平戶に急航方を命じた

米國は 暗中摸索

正式行動に出ない

【ワシントン四日發電】米國務省は英國の對支新規提案聲明書につき何等正式行動に出ないこととなつた、これはク大統領および國務長官ケロック氏が提案內容を極めた支那につき材料不十分にて實情を知悉し難き爲で駐支米公使の召還も右に關し詳細な說明を聽取する爲と察せらる

マックマレー氏は國務長官ケロッグ氏の招電に接し急遽歸米上り歸米のはずである、同公使歸國の理由はケロッグ氏が支那事情につき個人的に協議を行ふ爲といふも英國の提案につき公使は斷然の意向に反しこれを支持した經緯あり氏は三月の豫定で歸國するといへるも…疑問であると

人

▲大藏公望男（滿鐵理事）八日午前十時京城通過內地へ
▲關原俊允男（朝鮮鐵道副社長）

あすの天氣（七日）

豫報は 曇

高氣壓は日本海に移動し南鮮地方の氣壓は低くなつた爲めに半島は暖くて晴曇不正の天氣である上海附近に低氣壓が出來て東に進みつゝあるが半島にはあまり影響があるまい

溫度		
六日正午	八、六（攝）	四八、五（華）
五日最低零下	二、四（攝）	二七、七（華）

奉悼

裡里 木曜會

金堤 土曜會

裡里晦會

金堤 木曜會

裡里 原田剛

全羅北道扶安郡廳 同郡各產業組合 職員一同

全北益山郡黃登 片桐和三

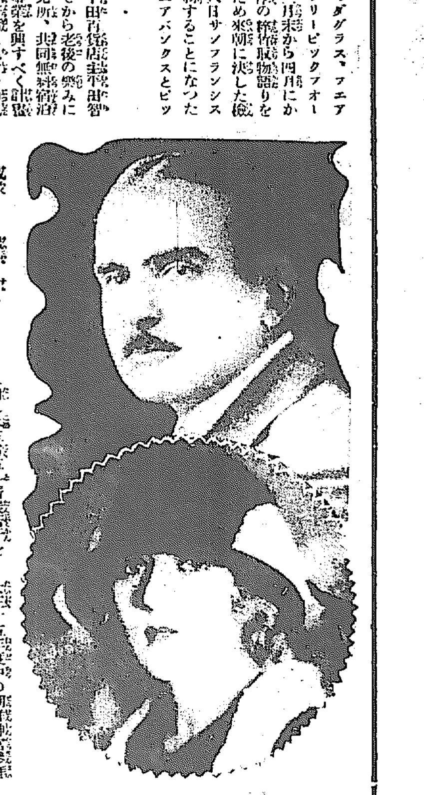
東洋拓殖株式會社裡里支店 佐々木久松

裡里 五月會

ふけの話題

◇五日午後六時頃漢江通り巡査派出所前を柳行李を背負ひ警戒不審の鮮人男が通行するので取調べると男は安城郡陽城面往來里奧淡善(二五)といひ行李の中には密賣するためのタバコが五百匁ひそめられてゐた

◇【橫濱電報】映畫ファンおなじみの人氣もの、ダグラス、フェアバンクス、メリー・ピックフォード夫妻は此三月末から四月にかけ日本古文學の精粹取物語りを映畫化するため來朝に決した此一行は八日サンフランシスコを出帆來朝することになつた(寫眞はフェアバンクスとピックフォード)



◇京城本町の平田百貨店主平田智惠人氏は豫てから老後の樂みに貧民救濟託兒所、共同無料宿泊所等の慈善事業を興すべく計畫し昨年吉野町方面に地所を物色したが種々の事情で沙汰やみとなり、本春更に別に地所を物色して建築すべく計畫を進めてゐる。氏はまづ第一着手として五月吉野町一、二丁目の貧しい人々に對し米五石五斗新穀若干を寄贈したさうだ。

◇大正十五年度中の朝鮮神宮參拜者總數は四十七萬七千九百八人であつてこれを内譯して見ると▲内地人三十萬一千四百九十八人▲朝鮮人十七萬二千七百七十四人▲支那人三千二百七十五人▲歐米人一千三百六十一人であるが朝鮮人參拜者の狀況をみるに參拜者總數十七萬二百十五人中額拜したもの二萬八千五百二人で額拜せぬ者十四萬一千四百七十五人であると

◇市内電車の乘務券は正月から赤い色になつた。昨年から乘務券を或る時期に換る事になり實行してゐるが結果がよいので本年もその方針を以つて進み、一月中は赤色、それより各種の色にかへる事になる

恩赦の及ぶ範圍
甚だ廣汎の模樣
江木法相以下の密議で具體案漸くまとまる
御大喪の當日發布

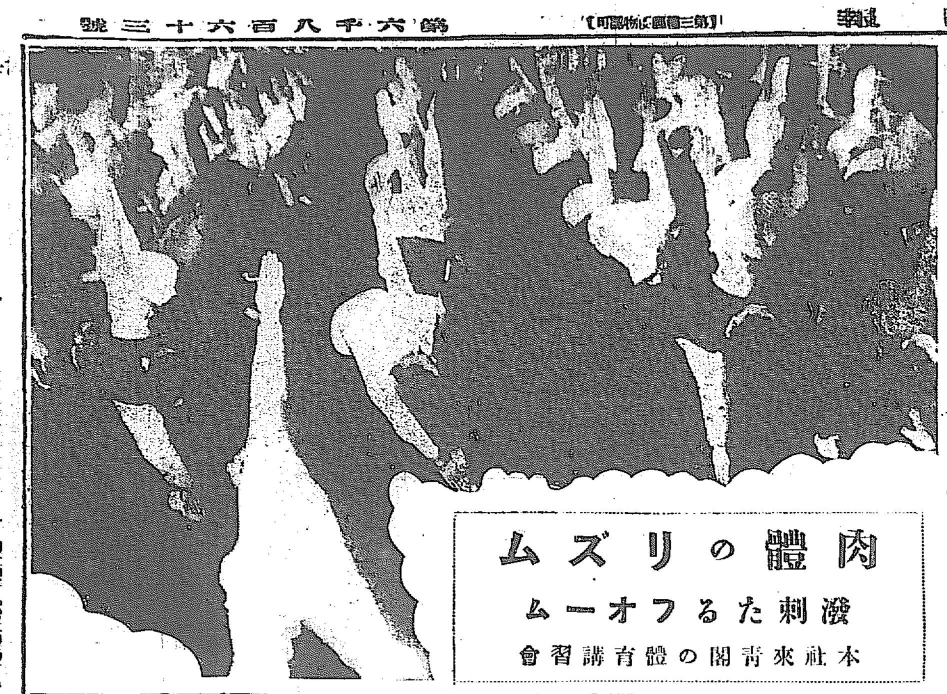
【東京電報】先帝崩御により恩赦の御沙汰あることは先例により明かにして司法省ではこれが奏請のため先頃來準備調査を進めたが其

具體案 をうるため五日午前十時から司法次官室に林次官以下關係各課長等の祕密會議をひらき案をねりたる結果同夜八時頃に至り成案を取纏むるにいたつたからこれを更に審議を重ねて決定する事とし散會したが協議の内容は大赦特赦減刑復權等あらゆる恩赦の種類におよび刑事政策上の見地をなるべく

時勢に 適合せしめんと配慮し殊に明年擧げさせられる御大禮に際しても又恩赦の御沙汰あるべきを考慮しその範圍を如何にすべきかにつき議論まち／＼に分れたが治安に對する犯罪を赦免する事は大體大正元年度の大赦にならひ減刑は來たるべき御大禮の際を考慮し刑事政策を多分に加味し狹少の特定犯罪いはゆる特別減刑の範圍に止め又

復權は 制限を加へずあまねく一般的たらしめ懲戒處分は幾分制限を加へこれを免除する事に内定した模樣で二月七日御大葬當日發布さるはずであるが中岡艮一、福田大將狙擊の和田久太郎、大野醫學博士大木殺の淺野和三郎、京大事件の一味三十余名、長野縣騷擾事件の百四十三名、[illegible]事件の二百四十一名等も

恩典に 浴する模樣だ



肉體のリズム
潑剌たるフォーム
本社來青閣の體育講習會

日の丸の遊戯に
先づ感激の一場面
定員を越えた盛況
上杉氏の體育講習始まる

わが社主催上杉鎮次氏文部省敎正要目體操遊戯競技講習會第一日は五日午前十時から本社來青閣で開催されたが會員は定員をこえて百余名に上り半島敎育界體育の先達は殆ど遲刻する人もなくその熱心ぶりは先係員をして感激せしめた定刻松岡本社副社長の開會の挨拶を兼て講師紹介あり直に課程に入つたがまづ法令における體育の要旨の講演からはじまり第二次はウォーキングレース第三次以後は唱歌遊戯の講義と實演が行はれたが、唱歌遊戯の劈頭大日の丸の國旗をかゝげて日の丸の遊戯を行つた時には非常に嚴肅な心地になつて場内を緊張させた。上杉氏の體操に對する見解はこの一例にみる如く單なる肉體の運動に止まらず精神的立場からの考察を深めて體操の一方面をひらかんとせらるゝこの講習會がいかに各方面に大きい反響を與へたかといふことがわかるもので、會員は新しい體操の世界の眼を開かせられて、全く愉快と感激して愉快に聽講して午後三時半頃一日をおへた第二日はつゞいて六日午前十時から開催されたが第二日になつても新しい受講希望者は會場受附につめかけるといふ風で論開始せられたが、其徹底した批判考察の下に行はれる講演は悉く講習生を魅了しつゞいて徒手體操の實演と遊戯競技の實習が行はれ午後三時第二日の講習を終了した

練習艦隊マニラ到着

【マニラ四日發電】山本海軍中將麾下の練習艦隊出雲、八雲(伏見宮、山階宮兩殿下御乘組)は四日午後六時バタビヤよりマニラに到着したが大行天皇崩御のための歡迎の社交的儀禮は取やめ、たゞ市街附近見學と地方官憲訪問の敬意を表したに止め八日午後拔錨日本に向ふはずである

坑夫三名生埋め 二名は救ひ出さる

【平壤電報】平壤府外眞柏炭坑第三坑區において作業中の坑夫三名は三日午後三時頃天井陷落し生埋となり他の坑夫の救助作業によつて二名は瀕死ではあるが救助され一名は死亡してゐた

一代の分限

中村家の縱斷面……(一)
裸一貫で百萬の
富を叩きあげた快男子
先代再造氏の社會哲學

百萬の富を殘して逝いた故中村再造氏の遺骸にのろはしい債鬼の鬨の手がふりかゝつた。再造氏逝いてまだいくばくもなく、その一代にきづきあげた資産は京城の

銀座とも いふ本町通の眼貫の場所に宏壯なる住宅を有する外十數ヶ所に散在する不動產を一括すればゆうに百萬圓には達する。あはれこの百萬長者が家には今や大きなわざはひがふりかゝつた。故再造氏が名譽もすて、惡罵と嘲笑の聲を浴びながら孜々として築いだ身代は、今や破產に瀕し、家運は沒落の淵に臨んで居る

有爲轉變 は世のならひといふ、いひふるびた諺ながら、中村家の現實につなぎあはせてみれば無限の感慨にうたれる。故人再造氏が京城にきたのは約四十年前のことである。その頃はまだ韓國政府が諸國の勢力下にあつたので内地人はあらゆる點に非常な危險が伴つた。元氣盛んな壯年期の再造氏はその時代に裸一貫から身を起し

順風に帆 といふ調子でめき／＼と擡頭した。そして世界大戰前までは京城一の富豪として世に知られる身になつたのであつた。大隈內閣時代再造氏は數萬の金を擲つて九州へ歸り衆議院議員の候補に立ち猛烈な選擧戰に手を出した。しかし政府の干渉に命ひ選擧に力めた再造氏の鬪志は故秘書官太郎氏等以下三百余人の關係者中から違反者を出したほどだつたそれが爲に再造氏は僅な

得票の差 で落選の憂目をみた。かくて幸運兒再造氏の野望もあへなく畫餅に歸したのであつた。血と骨でかためた莫大な身代の幾分かを選擧費と共に消失した再造氏は頽廢を感ずると共に少からず萎縮してしまつた公益公共等の事業に對する寄附金の如きも身分に不似合のはした金を譲りながらやつと出すといふ調子であつたから

世間では 再造氏を決してよくはいはなかつた。しかし惡くいはれても再造氏は平氣であつた。新聞でたゝかれやうとも世人から嘲笑されやうとも『世間は何とでもいふがいゝ』といつてすましてゐたのである。所がこの再造氏に代議士問題以來すばらしい猜疑心が起つた。それは世界戰爭によつて財界が好運に向ひとんとん拍子で地價があがる。家賃があがるといふ狀態になつて天井知らずの

好景氣が めぐり來つた。そのとき再造氏の心にも新しい、野望が擡頭したのであつた。財界の策士と稱せられる某々氏等に擱かれて『現代』を興しその社長に祭りあげられた再造氏には一時に二つも三つもの肩書が出來たくその存在を知られやうとするときにあたり財界不況の襲來にあつてその金と名譽を合せ得やうとした再造氏に大きな災難が待ち伏せて居た(寫眞は先代中村再造氏)

漢銀盜難の犯人は内部の者か
本町署で嚴重取調ぶ

漢城銀行の五千五百圓盜難事件については盜難被害發見當時から内部を知つたものゝ犯行とにらみ出納主任以下當直者等七名を本町署に召喚留置取調べ中であつたが何等有力なる物的證據上からず依然として同行員數名を參考人として取調べた結果いよ／＼目星がついたもの、如くであるが何しろ物的證據が皆目あがらぬのでこれが捜査萬端に全力を注いでゐるから近く確實なる犯人が上る事と見られてゐる

鍵が疑問
金庫主務取締役談

ある事件で行員は隨分嚴密な取調べを受けその結果犯人は内部にあると鈴木署長がいはれた樣だが或は金庫室の鍵が疑問になつてゐたからさう見られたのだと思ふ私としてもどうも内部に疑問の點がないでもない全然犯人のあがらない間は内部の者の犯行とのみ斷言出來ないと思ふ今の處では私も注意して行員の素行を見て居るが何とも明言出來ない

記錄破りの此頃の暖かさ
まだ三四日續く

年もあければ、溫突や煖爐の中で猫背になつて冬の寒氣を歎いきのふけふ。株先に投げ込む陽光に冰柱の雫ばかりを小春日和が續けてゐるこれが昭和の日和といふものか路傍に出て羽子板を突く子供らには寒さが來たやうなのびのびしさだ、五日の新年宴會の日には七度四分六日の正午には八度六分の溫度を示してゐる京城測候所では大正十三年正月に九度の暖かさがあつて以來珍しいことで、風もないなごやかな日よりが續くのは朝鮮氣象史に新レコードを作り、北支那に生じた氣壓の差が緩漫であるため後三四日はけふのやうな天氣が續くだらうといつてゐる。

皇帝と大統領との對話
大西洋橫斷の無電で

【ワシントン四日發電】理想とされた大西洋橫斷無線電話は來る七日夜から愈々一般の通話開始さる、と一般の興味を惹き更に最初の對話者が英皇帝と米大統領において行はれると傳へられ非常に注意されてゐる

雲助のやうな十餘名の強盜團
葦の繁みに巢くひ 地下室に贓品を山積

【大阪電報】四日午後四時東成區赤川町の古物商田中方へ四十歳位の男が銅線があるから一緒に來てくれといふのでついて行くと新淀川右岸長柄の上流三町位の葦の茂みの中に葦で建てた屋内に連込んだが十余名の荒くれ男がをり裏の地下室におびたゞしき銅線があるからこれを買取れと威嚇されたが氣味が惡いので金が足らぬといひ拔けて逃げ歸つたことを今福署にて探知し五日、東淀十五名の刑事で同所を包圍し大格鬪の上、居合せたピッコの團長千葉縣生れの鈴木孝吉(三〇)外三名を捕へ多數の贓品を五臺のトラックに積み上げたが昨年來頻々起こつた強盜、強盜殺人事件はこの一味の犯行とにらみ嚴重取調べて居るがこの家は堤下のアシの中で彼等の手で建て、六疊二間と地下道傳ひに贓品置場につらなり飲料水用の井戶まで掘つてをり、まるで昔ばなしのやうである

新番附は七日發表

【東京電報】東西合同の日本大相撲協會はいよ／＼本部を東京に置くこととなり五日午後五時大阪側から取締役高田川、朝日山等東京側出羽の海、相撲役等參集東京大角力協會で正式にその旨發表した大阪方全部加入の運びは七日朝出來るはず

斷崖から墜落慘死
山番人から追はれて

【釜山特電】府内中島町二丁目二七生魚商金秀衛二男錫岩(一六)は近所の姜俊龍(一八)と共に五日午後四時頃大新町高齡獄裏山に薪取に出掛けたが山番人金鐵岩(一九)に發見追ひつめられ錫岩は逃げ場を失つて數十丈の斷がいから墜落慘死をとげたこれを見て血に狂つた山番は盛んに酒をあほり埋立新町海岸道に出て來て通行人を手當たり次第に暴行中午後十時釜山署に檢束され目下留置取調べ中

盜んだ金で結婚

五日午前五時頃高陽郡漢芝面新營里精米業尹哥姬方から糠俵を盜み出さんとする怪しい者を往十里駐在所員が發見取押へ取調べた處右は高陽郡漢芝面水鐵里李三文(二〇)といひ昨年十二月から同家から五斗俵數俵二俵を盜み出しまた十四年十二月頃窃盜して貯へた金百圓を以つて結婚費用に當てたる事も發覺した

劇と映畫

喜樂會一行 五日から京劇で

喜劇喜樂會の大村樂呼、千嶋樂陽、喜野崎樂滿、都島樂團、福原夢樂、高砂すゞ子等一座が京城にのり込んで五日から京劇で正月も諒闇の謹愼でしづみ勝ちではあるが元旦からの各常設館は初日滿員つゞきの盛況である門松の奧から居森の香床しく聞きおぼえの唄一つ唄はうかなの狂言の幕を開けた。例年ならばけれども京城は國の方面に惡まれないところとて、喜樂會一座の開演は人氣を呼んで居る、五日から新出した第一狂言は笑劇『煙草盆』三場喜劇『喜怒哀樂』二場、社會劇『手折れぬ花』一場、喜劇『離れの褒君』二場いづれも一座の得意なものである

金解禁期は
本年貿易出超期

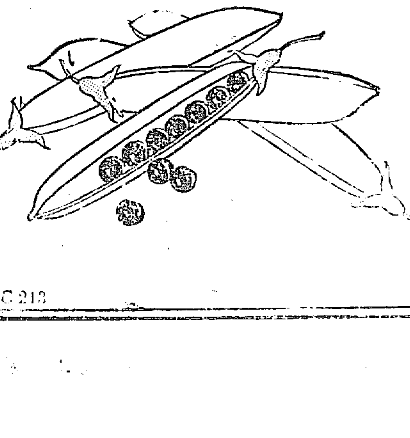
【東京電報】議會再開期も迫つたので片岡藏相は同省から提出の[illegible]時から午後四時迄私邸に次官局長等を召集種々意見の交換をした、而して經濟策に關しては震災手形整理に必ず今議會に提出する假りに解散となつた場合は[illegible]期に斷行することに方針を決定之を目標に施設することに決した。

驛夫轢かる

五日午後三時[illegible]物積卸し人夫金斎鉀(二〇)があはてて構内に飛び込み[illegible]レット受援中の河野驛長に打突かり驛長はホームに倒れ金は線路内に轉げ込ん[illegible]めたが生命には別條ない

ラッセルも要らぬ

[illegible]街らに積雪に惱んでゐるが本日の[illegible]は本年は先づ『除雪ラッセル』を使ふやうな事はあるまいと京電

日之出印罐詰
青豌豆(グリーンピース)
洋食にも和食にもまことに用途の廣いものは青豌豆です。日之出のグリーンピースは日本一の最良品で鮮麗な色澤とナマで召上つても適合な甘味とが自らついてゐます
株式會社 柴原商店 大阪市東區安土町四丁目

C 213

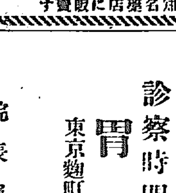
五千圓のひろい物
●勸業及復興貯蓄債券で五千圓以下の割增金に當籤したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓あります當社發行の月報で御判明します十代金一箇月十五錢半年八十錢一箇年一圓五十錢 振替東京五三八六六番 東京本郷六(私書函四號) 發行所 日本債券月報社

内科 兒科 コムラ病院
京城府旭町一丁目(電本一六一二)
風邪ワッセルマン反應 其他一般病的檢査
入院隨意(普通病室 隔離病室)新設
醫學士 小村榮三

全乳
▲李王職御用 範模 ▲滋養御用飼牧
東亞牧場 (電話二五一番)

ホーライ番茶
新案玄米ほうじ茶 實用新案出願
創製元 京都三木常榮堂
大阪賣店 京城 富田雜貨店 明治屋京城支店
東京 松屋、銀座 大阪 松坂屋、高島屋 名古屋 松坂屋 北海道 今井吳服店
◎粗製なる模造品あり製造元及ホーライ番茶に御注意

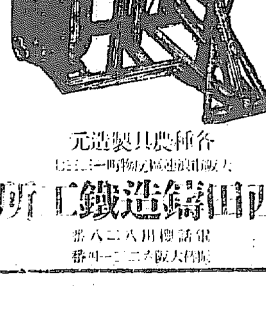
頭痛 ノーシン

慢性胃腸病に デブース氏錠


各地名知藥店に販賣す

松の實ミルク
不老不死の精 宮本藥舖 新發明 一瓶二圓

内地みやげ案内 朝鮮代表的名物

西田式製繩機械
特約店募集 型錄進呈

各種農具製造元 西田鑄造鐵工所

胃腸病院
診察時間
東京麴町區內幸町一丁目三番地
電話銀座 三五一 一六三一 九一七
院長 醫學博士 平山金藏
副院長 醫學博士 神保孝太郎

毛皮なめし(虎、熊、狐、狸、其他)
●毛皮なめし及び染色なめし加工 ●縫上裁用便利な文化加工品其他販賣 (毛皮及び鞣の說明書御申越次第進呈)
皮革製造販賣 朝鮮仁川府海岸町二 仁川製革所

去月三十一日付眞正人樣より當店營業方法に付き御注意被成下候段難有御禮申上候就ては多趣の上御禮申述且つ御注意相伺度候間御住所御一報相願度右以紙上御願申上候
一月五日 丁子屋洋服店

會葬御禮
藤原ヨ[illegible]
親戚一同
友人一同

目覺しかつた十五年の婦人界
團體的の活動が盛ん　一年を回顧して

【東京電話】大正十五年の婦人界を見渡して最も目につくのは團體運動である、團體の結束的活動である。まづ一月には東京婦人聯盟、國際の婦、東京聯合婦人會が開かれ、東京では更に職業婦人の懇談會といふ催しもあつた、全國女子學生の

聯盟が　女子高等教育に關する請願書を出したのも、少年保護婦人協會が「娘の家」を設立したのも一月のことである、二月に入ると、まづ婦人矯風會外十二團體を母體として廿五歳禁酒期成同盟といふものが出來て花々しい活動を開始した、前の女子高等教育に關する運動には、日本女子大櫻楓會外六團體も參加して、全國聯合女子教育大會が

開かれ　前月「娘の家」を設立して活動を開始した少年保護婦人協會には畏くも東宮殿下から御下賜金もあつた、それから東京聯合婦人會の勞働部がこの月に獨立して勞働婦人協會となつた、三月には、議會開會中なので一部の人々から婦人の政治的結社と參政權と婦人公民權確保の

建議案　が衆議院に提出されたが、無慘にも即日否決の運命にあひ、婦人矯風會と廓清會は國際聯盟の婦女賣買禁止に關する運動をはじめた、當然たり日本の公娼廢止運動である、四月には婦選獲得同盟が第二回總會をひらいて今後における運動方針を協議し少年保護婦人協會は「娘の家」に次いで家庭相談所を開設した、五月には全國地方長官警察部長會議が開かれた、この會議に

警保局　から公娼制度の改廢に關する諮問案が出た、これによつて見るもこの問題が漸く世間の耳目を聳動して來たことが判る、六月には全國小學校女教員大會が帝國教育會にひらかれた續いて幼稚園令發布記念祝賀會全國幼稚園大會が開かれ女子大櫻楓會では地久節當日から「母の日」をとなへて

母性愛　の宣傳を開始した、七月は札幌で全國高女校長會議が開かれ九月には婦人矯風會と廓清會の廢娼運動の影響として貸座敷業者全國大會が市村座に開かれ婦人矯風會でもこれに對抗して全國的大會を開いて氣勢をあげた、十月には女子青年會が多摩川に「憩ひの家」を新設したり日本職業婦人協會が出來たりして、それぞれ活動をはじめ、十二月には全國女子

訓令を　發し、社會局では全國家庭指導者の講習會を開いたりして、この方面の指導を盛にしたり兎も角も團體としての活動や、社會の婦人問題に對する注意もよくよく濃くなつた婦人の消息を擧げると、一月には藤見花淡女史逝き、五月には、柳原燁子女史の米壽の祝賀が開かれ、スポーツ界では人見絹枝嬢が世界的名譽を博したり、變つた方面では園田子女史が革命歌を歌つて警視廳で

取調べ　られたなど、相當的の種となつた

童話　獨り辨慶（四）
前田晃

「なぜ來ないんだ？」と武士たちが一齊に尋ねました。

紫はわつと泣き出しました。そして思はず鎧の袖で眼をこすつて恐ろしくそこを引つかきました

「ぼ、僕は、喧嘩をしたんです、」と紫はすゝりあげました。

「喧嘩をした？　まあ、なんていふ腕白だらう、」と武士たちはそこでもこゝでも互ひに騒ぎ合ひました。

と、大將はその大廣間から通じてゐる小さな部屋を指さしました

「あそこへ行つて支度をせい、」と大將はきめつけるやうに紫にいつて、「貴樣は今から五分後におれと戰つて勝負を決するんだ。行け……」

紫はその部屋へはいると急いで戸をしめました。そして出來るだけ早く盾と鎧を取つて、床に置いてゐた腹卷一つになると、窓の外に壁に打ちつけてある鐵の樋の間からするりと外へ拔け出しました。そしてそつと爪先で音を立てないやうに氣をつけながら一生懸命に堅いごつごつした石や草の上を走つてやがてすゝきやかやのやぶの中をがさがさと通り拔けましたあたりはまつくらでおまけにひどく寒さが身にしみて來ました

と、間もなく大きな物音がお城の中で起こりました。鎧のがちやがちやと鳴る音や馬の蹄のぽかぽかといふ音がはつきりと聞こへて來ました。大勢の者が追つかけて來るのでした。

紫はもう夢中でした。めちやくちやに駈て駈ました。たうとう息が切れて、もう一歩も先へは行けなくなりました。それに、足ががくがくにすくんでしまつて、どうする譯にも行かなかつたので、ぺたりと地べたに坐りました。

がちやがちやといふ鎧の音がすぐ耳のそばで聞こへました。紫は大勢の武士たちが自分の上にぎゆうぎゆうのしかゝつて來るのを感じましたので、その苦しさに一生懸命になつて叫びました。

「だめだい、だめだい！戰ふことなんか僕には出來ない！」

と、ふと紫は、薄暗い行燈の光りの下に、自分が自分のうちの自分の寢床の上に坐つてゐるのに氣がつきました。すぐそばに並べてしいてある寢床からは、光雄がびつくりしてさめた目を丸くして眺めてゐました。

「どうしたの、兄ちやん？」と光雄がいひました、「僕、戰ふことなんか思つてもみないよ、それに、こんな夜中なんかに出來やしないぢやないか、靜かにしないとおかあさんが目を覺ますよ。」

紫はきよとんとした目をして、しばらくはあたりを見まはしてゐましたがだんだん心が落ちついて來ました。

「ねえ、光ちやん、」と紫はいつてため息をつきました。「仲好くしようねえ、君はやつぱりするなんかしやしなかつたんだ、たゞそんな風に見えただけだつたんだ、ちやんと僕を見つけたのだのに、僕が意地わるしたんだつた。」

「ほんたうに僕、のぞいたりなんかしなかつたんだよ。」と光雄はむきになつていひました。「僕、手を放した時だつて眼はかたくふさいでゐたんだよ。僕がだき兄ちやんを見つけることが出來たのは兄ちやんの脚がすつかり見えてゐたからなんだよ。」

「ほんたうに僕、濟まなかつた」

紫はかういつて、そしてしばらくの間だまつてゐてからおづおづとまたいひつゞけました。「光ちやん、もし誰かゞ僕のために口をきいてやるやうにつて君にいつたとしたら、君は口をきいてくれるかい？」

「きくともさ、」と光雄は布團の中から頭を出して強く答へました、「君がさうしてくれるんなら、僕もう君とは二度と喧嘩をしないやうにしよう。」

「おや兄ちやん、」と光雄は眠さうな聲を出して、「明日の朝は、僕と戰爭ごつこをして遊ぶ」

「うゝむ、」と紫はゆつくりいひました「あれは、僕、なんだかあんまりいゝ遊びだとは思はないよ。武士なんて、ほんとうはもう昔のことだもの。……それに第一戰爭なんて、あれは野蠻人のすることで、文明人のすることではないんだもの。……」

と、紫は不意に、さつきのつめたい野原のことを思ひ出して、ぶるぶると身ぶるひしました。そこで急いで布團をひつぱりあげて、からだのまはりに堅くおしつけました。それから、やつといひつゞけました。

「僕は、光ちやん、何かもつとずつといゝ事を考へるよ。」

「それだと僕たちは、ほんたうに、もう喧嘩なんかしないだらうね」と光雄がいひました。

「しないともさ」と紫はきつぱりと答へました。

そして二人は眼を見合せて、につこりと笑つて、間もなくすやすやと寢入つてしまひました。

※　櫻井忠溫氏筆

破璃戸……◇
仁川　鈴木　青洋

時雨るゝ破璃戸にうすら日の照りて
時雨來るよ梁山泊が明りして
枯野見ゆ山梁よ旅愁轉たなる
炭火あかくあかく凝湯袖に居眠る
炭火吹く寂しき雜貨店

鈴木蝸牛洞氏筆

短歌
尾上柴舟選

題　隨意

一等（賞）　京城櫻井町一丁目藥山方　栗田口秋水
高々と空に伸び切る紙鳶のかげまま目の伏れば か黑くは見ゆ

二等（賞）　忠清南道大田本町一丁目　佐々木ふみ子
投げらるるつぶての前につと立ちてわれかば ひます雄々しき人よ

三等（賞）　京畿道水原醫院內　よし を
上役と思へばふとも默したるわが忍從をあざ わらへかし

秀逸

○　德島縣　磯部　潤湖
さらさらと松風吹きて雨あとの山路つめたき秋の朝かも
わたのはら蒼み光れる沖つべに浪ひた白く秋風立つも

○　釜山　岡本たみを
峨帽山の枯草焼ける薄煙風やゝあればか高くは昇らず
大敗の網ずる船にともす灯の揺れしきりつゝ入江の暗さ

○　京城　河原崎辞夫
向つ峰ゆ吹きおろす風に雪の原らねりを見せて果なかりけり

○　平壤　松島　寄汀
藥包む紙もて物を祈ることをなぐさめとする身をはかなみつ

○　滿州
しかられて牛の如くもだし居る妻の流石に悲しからまし

○　天安　阪中　白骨
朝々の落葉踏みつゝ通ひにし此の道今朝は雪に眞白し

○　沙里院
朝日かげ爽やかに射すわが部屋の昨夜の晴衣のむらさきの色

○　京城　水戶　國人
や嵐や立ゆすれば庭隈の落葉しきりに舞ひ上る見ゆ

○　宜寧　柿元　仲郎
朝の月ほのかに殘るしのゝめの空けろかにも小鳥群れ渡る

○　鐵原　木下　芳郎
裸木の並木の茶屋に日の御旗煤けしまゝに風になりつゝ

○　博川　渡邊田茂律
大空に何もなければ鶴の群ころりころりと鳴きにけるかも

○　京城　牧山　陶子
つよきことといへど頰へと相みればたゞ唇をかみしむるわれ

○　沙里院　小方　翻居
暖かき朝は鶏舍を開け放ち羽ばたく鶏の喜を見る

○　釜山　內塀　草穗
夕ちかみ片手櫓をおす豆腐賣りおらびつゝ舟をめぐり行きけり

○　開城　石崎　政一
日暮るれば淋しき港港口の浮燈標のゆれつゝともり

○　大田　佐々木ふみ子
今日もまた山に來りて松鳴りすさびしき風をひとりきくなり
涙見むと君にせがみて來て見れば港のともしび泣きぬれて居し

はるかなる人戀ひほけほの赤き西のみ空にひた向ひ居り

○　天安　阪中まもる
火鉢の火消えてしまひぬ小机に一人よりゐて物想ふ中に
しぐれする音を聞きつゝ卓にひたりし棚の小ランプあかず眺めつ

○　水原　よし を
海に入る夕陽の美しさ波の上に飛び疲れたる岡辞べり
味噌汁の匂さみしく部屋めたに流るゝがゆゑに起きいでにけり
馴寄りくる仔馬はかなし撫でやれば鼻すり寄せつわが胸もとに
久にして逢ひにし心相さかりもたれてもだす火鉢なりけり
えそ菊のすがれし下葉の色さへも病みの眼に沁み疼かりにけり

○　京城　栗田口秋水
（京畿道水原醫院內）
草山の草の中なる百合の花草がそよげば時折りは見ゆ
石多き高原畑に黍の穗の揺らぐを見つつ汽車に疲れ居り
さながらに敵地に入りしこゝちすと寡醫總督に吾か言はむかも（群人部落）

○　京城　寺田　光春
霧ばれの庭の明るさ萬の葉は濡れ光りつゝ陽を吸へるかも
湖の蒼ふかくよどみてしづかなり海鷺はるゝ崖の眞下に
樹々芽ぐむにほひしるけき朝明けの森のふかみにわれは入り來つ
陽のぬくみ仄にうつれる草むらにしみじみ韶き足投げにけり

○　釜山　松山むらじ
波かしらはかね色じて立ち騒ぐこの入海に西日及べり
小さなる居酒の杯いたゞきて吾子さかしげに座してありけり

○　安城　田淵　碧村
はちきれむばかりまるまるふとりゐる吾兒にたべさすこの雛糕かも

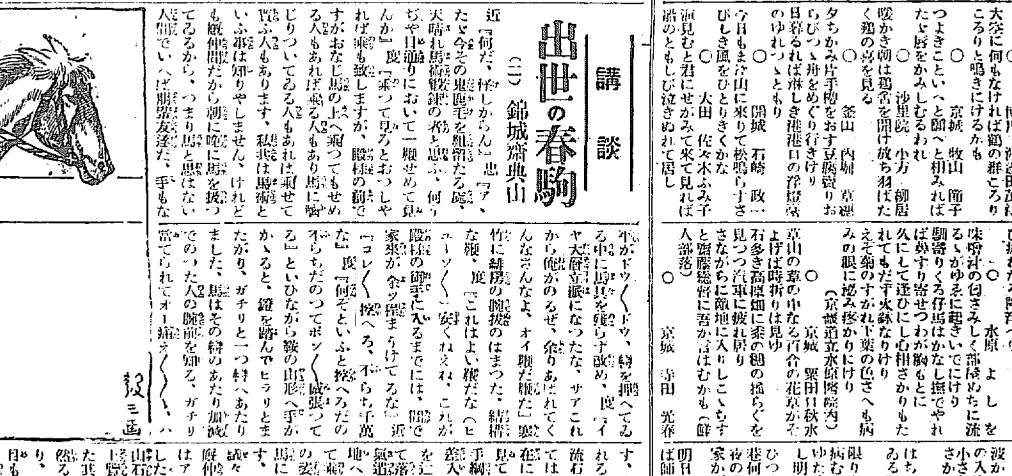
○　釜山　小倉　新
限りなきさびしさお袴ゆ夜の風を病む身にじつと聞き澄みをれば
ゆたゆたと松ゆるゝ見ゆ朝の日ざし明るく障子にとゞき

○　京城　西村秋芳子
ひつそりとたそかれ初めし元日のこの巷何時しか雪となりつゝ
夜の雪やゝに積りて露地奧のこの家かげもほのぼの明し

○　釜山　谷口　厚
明日ありと心あざむき出でて見れば師走の街はいそがはしかり

講談　出世の春駒（二）
錦城齋典山

近「何だ、怪しからん」忠「アゝたゞ今その鬼鹿毛を組留たる處、天晴れ馬術鍛錬の者と思ふ、何うぢや目通りにおいて一癖せめて見んか」度「乘つて見ろとおつしやれば乘りも致しますが、殿樣の前ですがおなじ馬の上へ乘つてもせめる人もあれば乘る人もあり馬に嚙りついてゐる人もあれば乘せて貰ふ人もあります、私共は馬術といふ事は知りやしません、けれども厩仲間だから朝に晩に馬を扱つてゐるから、つまり馬と思はない人間でいへば朋輩友達だ、手もなく、マア友達がよつぱらつて喧嘩でもしてゐるのを仲裁してくれねえな、機嫌を直してくれねえなといふ工合に馬を撫き離たといふ譯で、術などゝいふ事はありやアしません、然しのつて見ろとおつしやれば乘りもしませうが、御田右馬之介、青木勇藏、アノ二人の御指南番がこの馬にのつて落つこたそれは馬具が氣に入らねえ駿馬の召されるやうな馬具に改めておくんなさい」忠「尤もである、コレ馬具を殘らず改め遣はせ」直に御厩役へ御沙汰になり、度々平がドウドウ、鞍を摑へてゐる中に馬具を殘らず改め、度「イヤ大層立派になつたな、サアこれから俺がのるぜ、餘りあばれてくんなさんなよ、オイ鞭だ鞭だ」と鞭竹に緋房の腕拔のはまつた、結構な鞭、度「これはよい鞭だな（ヒューツヒューツ）安くねえね、これが殿樣の御手に入るまでには、隨分家來が余ッ程まうけてるな」近「コレコレ控へろ、不らち千萬」度「何ぞといふと控へろだの不らちだのつてポンポン威張つてる」といひながら鞍の山形へ手がかゝると、鐙を踏んでヒラリとまたがり、ガチリと一つ枠へあたりました、馬はその枠のあたり加減でのつた人の腕前を知る、ガチリ當てられてオー痛え痛え、ハテナ厩非の雄弁に斯隣な馬の先生があらうとは思はなかつた、この人のいふ事を聞かねえと酷ひ目に遇ふ、ヘエ今日は好いお天氣でございます、どうぞお手柔かに願ひますと、馬の方でかへつてお世辭を……いやアしないが、マアそんな了簡だらうと思ひますポッポッ輪乘を掛ける、馬は八尺もあらうといふ大馬に乘人は汚い法被を着た仲間、余程變つてをります、ハイヨーと馬腹を掛、百間四面ある大馬場を壁上に人なく壁下に馬なき有樣、縱横無盡に乘廻す、有馬之介、青木勇藏の如く振落されるやうな拙ない技術ではない、流石の鬼鹿毛がこの度々平に遇つては猶然猫の如く兎の如く自由自在になります、人々アレヨアレヨと見て居るその中に、何と致したか手綱を緩に取つて、その間へ首を差入れると見へたるが、ツルリツルリと落らした、拔は度々平に乘じて落馬したが怪我致しはせぬかと氣遣ひ見れば、度々平の身體は大地へ落ちません、鐙に體を持たして乘廻す、一方から見れば度々平の姿は見えないが、廻つて來れば馬にビッタリ體がもたれてをります、見る人々手に汗を握り、不思議々々と盛に堪へる中に、彼の厩仲間の和田平之助實は曲垣平九郎はアット驚き、われ先年工夫を致した奇しき術隱れの妙手、愛宕山石段を乘上乘下して、將軍家の上覽に供へ日本一の上意を賜はつたる其後誰にも傳授した事はない、然るにこ奴よくも我術を盜へたり、恐ろしき人物なりと曲垣先生目も放たず見てをります中御馬場を乘廻す度に追込みまして、度々平の姿を奏へ現れまして、度々平曰く、殿樣これから曲馬といふものをのつて御覽に入れませう、少し遊ぶやうな形でございますがマア御覽下さいまし」といひながら鐙間をけ入れ、再び御馬場をのり廻す中に、あぶみを搦つて左右の足を鞍の山形にのせ、度「だるま大師は坐禪の形」ハイヨーと又一廻り乘りながら馬の上に臥してしまつた



家庭の衞生

◇らい病の砒拂　日本は世界一のらい病國であるのは、誠に寒心なことですらい病者は社會のためを考へ、病毒を自己一代にて撲滅するといふ、悲壯な決心が必要です。らい病は初め、體の倦怠、腕力、脚力の減退、頭痛がしばしば現れ不定の發熱、關節の痛みそれらをもつてリウマチスのやうな症狀を呈します。一般素人によくわかるのは、頑固で抑々治らぬ感風邪ではな汁が出てはながつまり、また神經痛が起り、身體各部に知覺の異狀、頑固なるかゆみが出ます。發汗が多くなり、石のやうな狀態がしばらく、所謂發熱もつゞいて結局神經病に特有な皮膚と神經の異狀が生じます。（以上田坂醫學博士）

●ペン習字上達傳授　東京牛込早稲田第一早高等學院
上手に書けるペン習字が揃書式
東洋ペン習字會

不思議な
命の素
發見さる
今や東京で斯道の權威者として名聲の大なる東京心臟病院長武田博士は多年腎臟に見出された……命の素……

人參實母散
女の藥で一番よくきく
子宮病、血の道、產前產後、月經不順及一般貧血、冷症の弱き人必ず御試用あれ、キツト丈夫になる
藥價 貳圓、參圓、五圓
全國藥店にあり、代金引換でも送る（說明書進呈）
京城長谷川町五八　朝鮮製藥合資會社　振替京城二八〇〇番

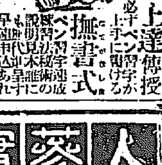
子宮病血の道さリウマチスに
神仙湯
製造及發賣元　小川研究所
說明書進呈

心配御無用
ニキビにマーシー
有名藥店にあり

資本金　壹千五百萬圓
株式會社　十八銀行京城支店
京城府黄金町一丁目
同　新龍山支店
京城府漢江通り十三番地
同　龍山支店
京城府元町二丁目　電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

錠劑の　あらが　赤毛染
ビハツ
特長　髪に艶あり　髪を美しく　髪を傷めず　用法手輕
丹平商會
どこの藥店にもあり

國譽たび
さてかなめ所は
足の衣裳
十人十色が一樣の好み
コレに決めてから文句なし



初相場「豫想適中者」

京取株が廿一名　仁川期米が七名

福運は今年も婦人へ

本社主催京城取引所および仁川米豆取引所における期米三月限第一節公定相場と京城株式現物市場出場寄付値段の豫想投票を募集しましたところ應募者は期米五千余票、株式六千余票の多數に達し、厳査の結果適中者は期米において七名、株式において二十一名ありました。更に規定により京城本町警察署立會の下に厳正抽籤し受賞者は左の如く決定しました。なほ株式において外に三名の適中者がありましたが規定違反の無効投票であつたのはお氣の毒でした。賞品は直に發送の手續きをとります

京取株

一等　大阪市南區八幡屋町一二三　吉木紅洋
二等　府内大和町二ノ七五　北山芳野
二等　安東縣二番通四丁目　堺佐一
三等　千葉縣東葛飾郡八幡町一七六　澤英造
三等　京畿道安城　桝田勇
三等　奉天十間房株式會社協濟公司　申鉉九

仁川期米

一等　京城府本町三丁目七九　大崎ヒロ
二等　平壌府南□里七七　崔鶴
二等　咸興郡咸興面□里三三三　金榮嗷
三等　仁川府□里二〇七　魯炳根
三等　群山府□町三二　鄭英淑
三等　京城府□町一三　新藤半平

期米一等當選者　大崎ヒロ子さん

女の身でも米は商賣人

期米一等當選者　大崎ヒロ夫人

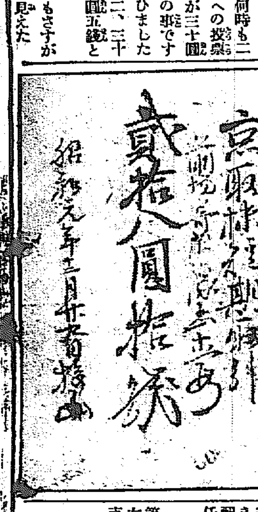
仁川期米三月限第一節公定相場値段適中一等の當選者大崎ヒロ子さんを本町三丁目七九の御宅に訪づれると『入東百般株式期米事業』と看板がかゝつてゐる、やはり夫君のお商賣柄だけあるわいと思ひながら幸運を傳へると、京城日々理事の夫君『エヽ、金時計が當たりましたか、愉快ですなア、實は家内は米の方では商賣人ですよ。殊に□な婦人にたのまれてはよく手を出してゐます。商賣人でさへ家内の強腕を聞きに來る程です』と自慢ダラ〳〵。壁を見ると罫線圖が五六枚もはりつけてある。折から出て來たヒロ子さんは四十四、五の上品な婦人で『私は期米に十數年この方趣味を持つてゐますのでよく相場を研究に投票しましたが何時も二三等選ひでした、弊社への投票は初めてですが納會値が三十圓二十八錢であり初相場の事ですから百丁高位とは思ひましたが氣配ボケでしたので二、三十丁安と豫想して三十一圓五錢としました』と□ましやかなうちにもさすがにつゝみ切れぬ嬉しさが見えた

開票餘錄

株式　株式期米初相場の豫想は別項の通り夫々當籤者が發表されたが株式の方では何といつても二十八圓臺が一番多くそれに次いでは二十九圓臺が多數を占めてゐた安値には十四圓臺のものもあり高値には百十何圓といふのがあつたがこれは大新と京取とを間違へたものであらう大別すると納會前に入れたものには二十八圓臺が多く納會後二十九、三十日頃に入れたものには二十九圓乃至三十圓臺が多く締切間際に至つて二十八圓臺が復活して來たこれは市況の成行を如實に現はしたものとして面白く見受けられた又玄人筋は一般に二十八九圓擱みに多く素人連は三十圓以上のものに多かつたのも一つの觀方を示すものである

期米　最高三十五圓最低二十七圓臺で其差額は可なり大であつたが其大部分は三十圓臺と三十一圓臺で其内玄人筋とも見做し得べきものは三十一圓二三十錢より一圓七八十錢が最も多く之は前年の百七十丁の大鞘なりし事實と例年の新米格及鞘關係

株式一等當選



京取株式期米
適中者
賞金八圓授與
昭和元年十二月廿日

まだ〳〵内地で知られぬ鮮米の眞價

品質改良と檢査統一が一層必要となつて來た

朝鮮米格付問題は石塚本府技師、天日鮮米協會長および鮮米協會の活躍により格付四圓五十錢、格下げ幅を三十錢に縮少されるに至つたのは鮮米のため祝福すべきことであるが同協會では今回の改正に當たり特に注意すべき點を格付問題の經緯と共に左の如く發表した

一、鮮米を著しく格上する時は再び從前の如く定期受渡米を鮮米に獨占され建値の鮮米化するを虞れて内地側では著しき格上に何れも反對

二、農林省の意見によれば品質及び市價より考へ内地米の格は大體において鮮米に比しなほ幾分不利なると認めてゐるやうである（改正前においてさへ）

三、内地米は本年は多量に受渡米に使用されたが檢査不統一なる地方の不良米多く是等は大なる格下をした

四、内地米が格下したに拘らず鮮米が格下幅を一躍に一圓八十錢から一圓まで縮小したのは鮮産米改良の成績が近年殊に顯著なりしこと、本年度の米穀檢査が改善統一され内地で評判の良好なることである

五、故に内地における市價が著しく品騰し内地米は却つて低下したこと

六、今後多少でも産米の改良が鈍り或は檢査不統一に流れ品質不良のものを移入せば忽ち聲價を失墜し將來格付改正の際不利を見やう

七、鮮米の眞價を内地において認識するものは少く鮮米協會で眞價を紹介するために一層奮闘努力すべきは勿論であるが朝鮮官民一致協力して之がために力を盡してもらひたい

十二月中と昨年中の朝鮮對外貿易概況

輸出二千四百九十萬圓弱　輸入一億二千四百萬圓弱

大正十五年十二月中の狀況　當月中の朝鮮對外國貿易額は輸出百六十萬餘圓輸入七百五萬餘圓合計八百六十五萬餘圓にして前年同月に比し輸出四十六萬餘圓輸入三百三十二萬四千餘圓合計三百七十八萬四千餘圓の減少を告げた而して重要品の情況を見るに輸出にありては牛皮、鐵及鐵□等の數量同増を呈したが爾餘の貨物は一齊に不振を告げた又輸入にありては石炭、木材、米、粟等入増を告げしも豌豆、柞蠶、生絲石油、粟、揮發油砂糖等の減退鮮少でなかつた、

大正十五年中の狀況　翻て對外貿易の年額を見るに輸出二千四百七十七萬九千餘圓輸入一億二千二百九十三萬二千餘圓合計一億四千八百七十一萬二千餘圓にして前年に比し輸出四十三萬七千餘圓輸入一千八百五十四萬五千餘圓合計一千八百九十八萬三千餘圓の增進を呈し貿易の補復にありては輸入超過九千九百十五萬四千餘圓を算し前年に比べ一千八百十萬八千餘圓の入超增加である、次に重要品の狀況を見るに輸出にありては毛皮、砂糖、木材、綿絲、米、大豆等前年に比し稍減額の大なるものなきにあらざりしも綿布四十五萬八千餘圓を增加せるを初め魚類、果實『セメント』鐵及鋼等何れも好況を呈した轉して輸入品を見るに内地向需要品たる柞蠶、生綿三百萬餘圓の激減を示したるを首めとし石油、砂糖、豆類等不況の稍著しきものなきにあらざりしも外米の入增顯著にして一千百七十七萬一千餘圓を激增し、滿洲粟、豆糟も亦三百萬圓乃至五百四十九萬餘圓を增し其の外小麥、支那麻布、綿布木材、燐寸等の增進見るべきものがあつた

を考慮した最も當を得た採算であつたらうが時は諒闇にて春の氣分にも翳が入り聊か之を裏切つた感ひがある

＝適中者＝

京取株　▲平澤卿前李炳甲 ▲仁川府岩部太助 ▲同小林幸十 ▲京城府松浦外 ▲同林善太郎 ▲黒田同後藤鹿平 ▲同佐藤万助 ▲大邱北タカ ▲釜山浦保田文作 ▲大邱北林徳三 ▲西氷庫金鍾澤 ▲沙里院鄭本鐵石 ▲達城郡廳金東孚 ▲平昌郡宋泳東 ▲牙山郡蘇武永

仁川期米　▲非邑高井徹

商銀公表利益

十六萬四百餘圓

商銀下半期業績は公表利益十六萬四百四十九圓八十五錢にして前年同期に比し二千六百八十四圓八錢の增收を示したが配當は七朱据置で二十四日午後三時總會開催の筈內譯左の通り（單位圓）

預金	三〇、五五〇、九五〇
貸出	二九、四三三、七〇一
後期繰越	三三〇、六二一
資産償却積立金	九九、一四三
損益	一六〇、四四九

前年末に比し預金貸出增加

銀行集會所調査＝京城組合銀行十二月三十一日現在現況は預金八十九十三萬二千餘圓貸出七千三百萬九千餘圓にして前期に比し預金二百五十四萬八千餘圓增貸出百十三萬三千餘圓減を示したが前年同期との比較内譯は左の如く何れも增加を示してゐる（單位千圓△減）

種別	本期	比前年同期增減
▲預金		
定期預金	[illegible]	[illegible]
當座預金	[illegible]	[illegible]
特別當座	[illegible]	[illegible]
諸預金	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
▲貸出		
貸付金	[illegible]	[illegible]
當座貸越	[illegible]	[illegible]
割引手形	[illegible]	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
▲手許有高		
有價證券	[illegible]	[illegible]
預ケ金高	[illegible]	[illegible]
金銀有高	[illegible]	[illegible]

▲備考　殖銀及東洋拓殖金融部貸付金

新東株安に氣配低迷す

東株市場の大喰合

株無商内（午後二時五十分現在）▲京取十錢安 ▲鐘新十錢安 ▲大新二十錢安

歩調の鈍化なるだけにその潜勢力に多大の期待を懸けられた春高人氣も一部の懸念の通り發會に先づ氣配ボケ續いて本日は別項の通り東株市場は遂に見縮らるに至つた北割される昨今に至つて益々東新安に相場は遂に□東株市場に多大の關心が集中され新東株の喰合雪に中限六十九萬枚當限六十五萬枚と卸せられ四國の環境今一段はえざる此際この大取組が果して如何に扱けらるゝかは興味を以てみられてゐた所であるが今朝大阪短期新東株も相當の賣物に依り弛み寄付き十一圓五十錢安に寄付き四圓六十錢と前場を引け惣ぐ不味の成行にして形勢に依つては或は投げを呼ぶ場面となりはせぬかと聞られ易く自然大阪市場及び當場にも影響する所大なるべく唯剛細の玉整理が早く行はるれば相場は當然水汁拔けの形となる時はそれ丈け市場の氣勢ひを深甚ならしむるも云はれてゐる尤もまだ月初發會早々の事とて此の暗雲雨となるか風となるかはこゝ暫く推移した結果に俟たなければ逆睹し難いもの、あるは勿論である

強氣弱氣

株式　京取市場開始以來初週のことはこれで三回目であるといふ▲銀行方面の話によれば年末決濟資金を相當に準備して置いたものが小口の決濟は諒闇の爲めかお互に遠慮して徹底を期せなかつた傾があつて▲引出しが案外少なかつたのみか本日の預け入れは例年にも増して多いといふ▲小口金融の緩漫さでは投機熱の勃興とくれば強氣の筋書通りかも知れないが▲さうは問屋で卸すまい小寒の入りに却つてこの暖かさ無氣味さは一入である

期米　越中釦と何とかは得て向から外れるの譬（賣方の春高見越しは全く認識になつてしまつた▲かうなると買玉に餅を喰はせた手口は勿論初春の高い所で旨く賣抜けやうとした産地商人の思惑がガラリと違ふたので慌てゝ氣配け賣りを試みる向が多いとか▲正米の賣行きが引立つまでは未だ容易に買れないへが本當かも知れない殊に當所は釜山群山に比し正米との採算上割高で地方商人から賣りねらはれてるとは米先れは免れないらしい

釘付け

◎株式◎

前場　東株市場の安移りに仮地入重く不味寄付大新長短期共一圓二四十錢安鐘新長期一圓四十錢安短期六十錢安の報を受けて入京親短期四十錢高同新長期十錢高なから當短期市場も京取二十錢安の二十八圓丁度新六十錢安の百四十一圓九十錢大新一圓十錢安の九十七圓七十錢と始まりあと現地市場も三十錢の小動きにて釘付けの狀態なるに當場も陰鬱漸々閑散不味の裡に十一時二十分京取廿七圓九十錢新百四十一圓五大新九十七圓二十といづれも安歩調にて引けた

▲京取二十錢安 ▲鐘新六十錢安 ▲大新一圓十錢安

見送り

後場　前場鈍狀の氣先阪地大新寄付長期十錢高短期同事鐘新長期四十錢高短期三十錢高東新五十錢方引返し久原短期ひとり稍小高く六十二圓四十錢と一圓八十錢高に寄付きアト三圓七十錢と上運びの足取りに當場も出面多少の買氣動くかに見受るも依然として氣乘薄の商圏を脱せず短期京取二十七圓八十錢鐘新百四十一圓四十錢大新九十七圓ドタと二十錢方小甘く寄付き大引は七圓四まで付け諸

持合ひ

◎期米◎

前場　大阪安に三十一圓十五錢と寄付正米安による地方の賣物に込み八〇六錢と押し九錢と戻して引

後場　一圓〇六錢の持合

地方筋賣る

先限は賣方の乘替へ等で存外下遊り商狀であるが當中は初會當時に比し三四十丁安で全く呆氣なき商勢である是れは正米の賣行き不振と朝鮮中春高見越を裏切られた産地商人が當中に氣損げ賣を試みる向が多きに依る結果で金太筋が連續克く賣進みつゝあるは群山大邱釜山方面の商人が自地の延に比し當所が割高にある爲め鞘取り的賣物である其他各地の小商人としても正米の不賣れに絡み中先に對し新規の賣物を注ぐ向が多く從つて今前場は全く地方賣りに氣崩せし狀態である

當限受けるか

當限の取組は合計三千七百石に過ぎざるも各店の賣玉を加算すると金太に七千石丸また八千石の賣縞に千餘石合計一萬六千餘石の賣建となり之に對する手當米は何れも全部倉入れとなり取引店に於ては倉荷證券を預かり居る様で日下の處之に對する受腰如何が注目となつて居る

ダレ氣味

◎正米◎

京城　春高見越しも諒闇中とて氣分は伸びず例に依つてダレ氣味

京城　春の餅搗と共に氣配は却てダレ氣の處多期の暴落を見たる事

仁川　丸キ角三等二九圓六〇四等一九圓一〇海州四等二八圓南市四等二八圓一〇者北四等二七圓九〇頭鍋八錢五六厘五毛在來種八錢四厘五毛一等白二三圓四〇錢にて正米は頭取き級は手堅成行きである

在米激增

仁川在米高は前日に比し合格米四十五圓位

正米氣配呆け

初市に於ける正米は丸キ角チ四等米で二十九圓三十五錢から四十錢所で取引行はれたるが今朝は定期の安移りを受けて二十九圓十錢安の二十九圓二十錢にて取引行はれたるが是れは回時の決算米で四五日先渡は二十九圓十錢にも手ながなく荷主側は多少資急げるも內地注文依然途はずなく地方面に比較すると割高の感ある爲め地場現物商は一齊に手控にて正米は氣配惡く容易に回復は望み難き狀勢である、然し穀は歳家が依然賣惜み出廻が極端に減少せる爲め神力の上物は八錢六厘より五毛見當を唱へ正米とは反對に高唱へである

合格米一六六、四二九九叺▲地廻米一四、六六五五叺▲白米一、七九八俵▲二七四俵▲大豆一一叺▲粮六一、二七五俵▲大豆一一粟五六、一二一叺▲小麥一、三九〇俵▲一二袋▲外米一、三五二二叺袋▲モチ七五俵▲高粱米一二二袋右の內玄米は前年の同期の九萬五千三百三十九叺に比し本年は七萬餘叺の激增である

二萬〇五百九十四叺地廻米九千二百十九叺合計二萬九千八百十三叺の激增なるか之は內地不賣れと産地の出廻増に依る米の荷主逢の結果で去四日現在高の內譯左の如し

◎商況◎

大豆（持合）長端一五圓四〇金汗一五圓三〇連鎖一五圓五〇の持合

綿系布（前日合六日）三二二四▲人參二〇三、〇〇▲扇面一八三▲飛犬一〇、六▲大エ一二〇六▲金剛山一八八▲蝙蝠一七〇▲双女一四六

外糖　▲ジヤワ中四ギルダ半▲キユバ三弗十六分七▲ロンドン十九志三片

砂糖（大阪）分蜜十六圓〇一錢海外賣りに關らず割安觀

精糖（京城）廿三圓八十錢内地分蜜の反對に氣配ボケ

豆粕（京城）安東物二圓〇八錢（三月物）氣配變らず年末より動きなし

硫安（京城）相場變りなし（内地）氣配稍良好にて需要期に向ひつゝあり相場變らず（先物百四十五圓位）強保合仁川渡百五十圓

京城　官製煉炭二つ穴（千二百個建）二十三圓四十錢▲三つ穴二十三圓五十錢▲撫順塊炭（一噸建）廿圓五十錢▲咸興炭十五圓▲内地炭▲錦地中塊炭十九圓五十錢▲豐國塊炭十九圓五十錢家庭用▲三國煉炭（一箱建、百斤見當）一圓四十錢

京城　釜山群山其他京仁市場仲間

釜山　鞘正引賣買盛行良好三品安値作ら相場鞘り

内地　印度南洋聲鎮あり引續良好三品安聲かず相鞘保合

石炭強調續く

品物は依然として不足勝ち、石炭新春引き公に相當買込ひみあるも今の處需要旺盛疑陝の溫暖も響かず炭線適迫相變らず強調を持續して居る

釜山鮮魚

（六日）六高目天候も好く船數百六十隻水揚六千圓一般に歲末に買込んだため荷づかへの有樣で買氣乘らず氣配軟調で各品の相場は タヒ四〇アカタヒ二〇サワラ五〇サゴシ三〇アワビ三〇ニベ一二〇ハウオ三〇マナカツオ大五五イワシ四タチ五小ブカ六ボラ一二イカ一七サバ八タコ八アナゴ一〇

海外經濟電報

倫敦銀塊　二四片四分の三
米國棉　四弗八五仙十六分の七
英米貨替　二十錢安
現物四六圓　先物四四圓
印棉　二十錢高
紐育銀塊　五三仙八分の五
スチール株　一五五弗四分の三
アナコンダ株　四八弗丁度
對米爲替　四八弗十六分の十五

殖銀無增配

純益百廿萬圓

殖産銀行の今期純益金は百二十萬四百三十一圓にて前期に比し約二萬圓見當の增加であるその處分案次のごとく增配要望は實現せず配當は九分の据置となつた

今期純益金	一、二〇〇、四三一
前期繰越金	五三〇、〇三〇
處分案	
缺損補塡準備	三〇〇、〇〇〇
配當平均準備	八〇、〇〇〇
役員賞與	七〇、〇〇〇
舊株配當（九分政府株々除く）	四五〇、一五〇
新株配當	三三〇、〇〇〇
特別積立	五〇、三〇〇

漢銀も增收

漢銀下期業績は公表利益十一萬七千百五十一圓九十二錢にして前期に比し二千二百四十九圓九十二錢の增收を示したが配當は五分据置廿四日總會開催の筈

京城電氣總會

京城電氣會社にては來る二十七日午前十時東京丸の内日本工業倶樂部に於て定時株主總會を開催すべきが附議事項は下半期決算承認分配案附議の外取締役、監査役全部任期滿了に就き改選をも附議すと

殖銀債券償還

第卅三回殖銀債券七百萬圓償還は左の如く二月一日より債券引換に支拂ふはず

一百圓券　（自一至一七〇〇）
五百圓券　（自一至六〇〇）
一千圓券　（自一至一七〇〇）
五千圓券　（自一至一〇〇）
一萬圓券　（自一至一八）

◎株式（六日）

京取細則

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定値	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（短期）一、一一〇枚　六七、九〇〇枚

短期建玉表

銘柄	賣方	買方
京取	九	七
大新	六	〇
鐘新	四	一
安取	一	一
仁新	[illegible]	[illegible]
久原	二	三
合計	[illegible]	[illegible]

東京現株、大阪長期、大阪短期、安取株式（各表）：[illegible]

◎期米（六日）

▲仁川

限月	寄付	中値	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

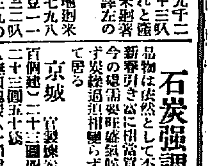
各店催合せ

當限賣方 丸マ三〇、五〇〇▲丸福二〇〇
同買方 丸イ一二〇〇▲金太三〇〇〇▲丸ウ一〇〇▲丸玉一〇〇
中限賣方 丸ウ五〇〇〇金太二九〇〇▲丸一五〇〇
同買方 丸玉二九〇〇 丸イ一二〇〇丸二三〇〇
先限賣方 金太三四〇〇▲丸ウ一八〇〇 丸福七〇〇〇
同買方 丸イ一八〇〇▲ス丸一三〇〇▲丸マ一三〇〇▲丸福六〇〇▲丸富一〇〇

前日比較

	本日納値	前日値	
仁川	三〇・二五	三〇・三五	一〇安
大阪	三五・二〇	三五・五一	三一安

東京、大阪、下關、神戸、桑名、釜山、群山、大邱、砂糖、綿平糸、大阪三品、羽二重等各市場相場：[illegible]



柳澤騷動　【96】

桃川如燕演
田代曉舟畫

堀田を煽動

◇…賃金を取る策略…◇

小池屋四郎兵衛は證文を延屋の支配人牛七に見せ四『旦那様の御自筆でございませう、又御印にも異りはありますまい十この證文にある通り堀田樣が借主で此方の旦那が受人でございます』牛『如何にもこの證文は主人の自筆です又印も當物に相違ございません、然し唯今お返し申す譯は出來ませぬよしこの上にも因事が重なりましてもいたし方がございません』四『へエー、お返し下さる事はなりませぬか』牛『只今の處では御返濟いたす譯はなりません』ズバリと斷つたこれには思はくがある、小池屋四郎兵衛はこれを怒つて訴へ出る事はあるまい、訴へ出れば辰五郎は罪を被るが貸した金を取る事は出來ない、又辰五郎が悪いふ不埒な事をいたしたを好機として

『これは怪しからん事でござります、知らぬとはいはせませぬ、然しお尋ひ下さる事は成らぬとあらば奉行に訴へて出ます、知らぬと申すには強いお奉行さまがついております』○『まア待て〳〵もう一度取次ぐ』この者が又奥に入つて行く間もなく出て來たは三しは金貸でございます、どうぞ金貸が參つたとお取次ぎ下さい』くどく金貸と申したはこれを聞けば利右衛門が驚いて會ふだらうとかう思つていつた事、取次ぎの者は奥に行つたが暫くすると出て來て○『金貸の四郎兵衛と申す者は知らぬと堀田どのは申してをる、知らぬ者には會ふことはならぬ、早く』

くだり『これは怪しからん』これはへんらい事が出來ましたどうぞこの證文を御覧下さいましあなたが借主、受人は延屋の旦那さま、この通り御判も捺いてございます』といひながら證文を突きつけた

『あなたは堀田利右衛門さまでございますか、まつたくあなたが堀田さまが堀田利右衛門さまでございますをしたか謂をこぼした四『あなたに見せかけてその上どういふ都合所在、それゆゑびつくりしたやうれは堀田を騷動して證屋に談判せ支配人の牛七から三千兩受取るこで利右衛門の所へ出て來た、こいて賃金を損をして以ての一大事とそが今度證屋の主人が入牢したにつ

難兼ねるにこれをつけ新次郎を以てこの家を相續させ他が後見となつてこの財産を心のまゝにいたし後家と永く栄ようとの野心がある又辰五郎が實際をして入牢になつたが家の潰れるやうな事はあるまい、牢に入れたは幸しめの爲これでゆるされるであらうと思つてゐる、ところが事件は日を追つて大きくなる、それはどういふ理由だと申すと、彼の高利貸の小池屋四郎兵衛です、證屋の支配人牛七にはねつけられて一時は驚いたが、一策をあみ出した『證屋が潰れては一文も取れぬ、この上は勘澤の御用人堀田利右衛門にこの證文を見せあの方より證屋に談判させて貸金を取上げる事にしよう、まづこれが妙計』とかう思ひ柳澤の屋敷に出て來ました四『わたくしは芝口界隈にをりまする小池屋四郎兵衛と申す金貸でございます、堀田利右衛門殿にお目通りの上お話を申さねばならぬ事がございまして出ましてございます、わたくし

十四五になる武家武『其樣が小池屋四郎兵衛と申すは此方へ上れ四『御免なさいまし』別間に通つた、スルと彼の武家が武『其樣は金貸の事について堀田殿に合ひに參つたとか拙者は堀田の下役平田運八と申す者である堀田殿は貴殿から金子などを借りた覺えはないとの事だ』四『へエー、それは恐れ入りましたナ、覺えがないといはれるとも堀田さま御直筆の證文が物を申します』運『なんだ、堀田どのゝ書いた證跡があると、まア待つてゐろ』立つていつたが、この平田と一緒に出て來たは四十あまりになる立派な武家利『僕は證屋の御用人堀田利右衛門と申す、ただ今平田から聞いたが僕の自署の證文を持つて參つたさうだが、身は其方から金子を借受けた事はない、ぞ』いはれて四郎兵衛はアッと驚きハウーン、これは大變と懐中から證文を出して、それを見ながらホロノ〜と涙を流したが、證屋に金を渡す時に借主の堀田利右衛門の印物といふは知つてゐる、受人の證屋を目掛て貸した金、ところ

副食物の栞

◇…數の子粕づけ…◇ 粕づけは非常に乙な味がして、風味あるお酒の肴であり、また飯に用ひてもよろしいものです。家庭でつける時は、數の子五升に粕を一貫目の割合に求めて來ます、その粕に清酒七合、味醂三合、水五合を加へたものを、よく練りあげて、粕を柔らかにします。

それは樽に數の子をよくつけて二晝夜ほどよく浸して、一晝夜をてのまゝにしておきます。その上に白い木綿か寒冷紗をしきまた粕と數の子とを交互につけてゆきます。器物は甕が一番よし。一週間ほどでよく味がつかります。（以上大塚はま子女史談）

將棋新手合（完）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　將棋所
飛車落香落（香）　蒲邑木村義雄
平手落香　萩野五郎（東京）
（圖は前號指了の局面）

（盤面圖：[illegible]）

▲二六香 ▲九五歩 ▲七一角ナル ▲七二桂 ▲五四香 ▲四三金 ▲五二香ナル ▲五六歩 ▲六二成香（チ） ▲七五歩 ▲七二馬 ▲九三玉 ▲九五歩迄にて木村氏の勝

（チ）六二成香となつて既に必至をかけた手は良い手である

一月八日

▼三碧▲…　▼四緑▲…　▼五黄▲…　▼六白▲…　▼七赤▲…　▼八白▲…　▼九紫▲…　▼一白▲…　▼二黒▲…

複方ピラミドン
流感風熱に一番ヨクキク
販賣店各地藥店ニアリ
京城府南大門通元町二ノ八八
本舗　林藥房

毛糸ノ卸
黄金町一丁目
柴田毛糸店
見本進呈

京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主　衣笠茂
電話本局二三三〇番